

基本情報	リストNo	18-001	施設コード	05091	主管課	産業部労働政策課			
	施設名	山下町書庫			所管課	産業部労働政策課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁組織の書類を収納する書庫							
		主な業務内容	書庫						
		主な利用者	職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		ニーズはあるが郊外施設で代用可能						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ニーズはある。						
	特記事項		-						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	-	-	-	-	
		-		2022	-	-	-	-	
事業②		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	-	-	-	-	
		-		2022	-	-	-	-	
事業③		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	-	-	-	-	
		-		2022	-	-	-	-	
事業④		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	-	-	-	-	
		-		2022	-	-	-	-	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	-	-	-	図書貸出冊数/年	-	-	-	
	利用可能時間数(分)/年※	-	-	-	蔵書数	-	-	-	
	施設利用者数/年	-	-	-	入居戸数	-	-	-	
	開館日数/年	-	-	-	全戸数	-	-	-	
	施設定員数	-	-	-	クラス数	-	-	-	
					園児・児童・生徒数	-	-	-	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,308	74	197	1人当たりのコスト(円)	-	-	-	
	施設利用率(%)	-	-	-	1開館日当たりのコスト(円)	-	-	-	
	1日当たり利用者(人)	-	-	-	1定員当たりのコスト(円)	-	-	-	
	図書貸出率(%)	-	-	-	1貸出冊当たりのコスト(円)	-	-	-	
	入居率(%)	-	-	-	1戸当たりのコスト(円)	-	-	-	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	建物・設備の老朽化
対応策	修繕・改修工事

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	-	-
	民間移管	-	-
	管理主体変更	-	-
	非保有	-	-
	統廃合	○	空いたスペースへ移転
複合化	-	-	
広域化	-	-	

民活導入 -

個別方針
 産業部・インターナショナルスクール誘致事業(公募型プロポーザル方式)における貸付対象物件であり、改修工事後、2028年度に開校の見込み

基本情報	リストNo	18-002	施設コード	01486	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	舞阪コミュニティ防災センター			所管課	中央区・舞阪支所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		広域防災倉庫として、半径4km圏内程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	舞阪支所職員、西行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識が高まっている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		南海トラフ大地震の発生が想定される						
	特記事項		地震以外にも風水害の際にも活用することがある						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,424	4,029	348	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1人当たりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年の劣化により施設の老朽化が進んでおり、室内壁面の錆やクロスの剥がれが生じている。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、必要な箇所を修繕していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
民活導入	複合化	○	
	広域化	—	
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

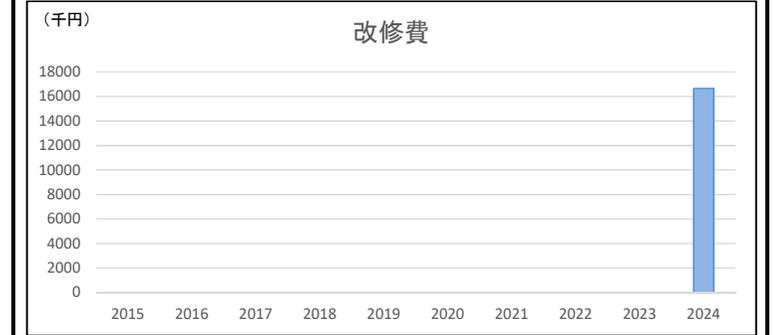
リストNo	18-003	施設コード	04614	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	引佐文化財収蔵庫			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町井伊谷248-60			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	市民部文化財課			
所管課	市民部文化財課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管			
主な利用者	—			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	1,578.00 m ²	総延床面積	596.00 m ²
	うち所有面積	1,578.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1980/2/1
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	45
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	-
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電
	避難所		ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



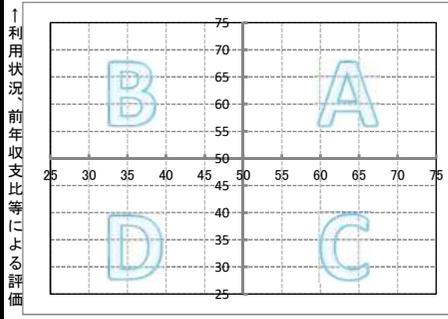
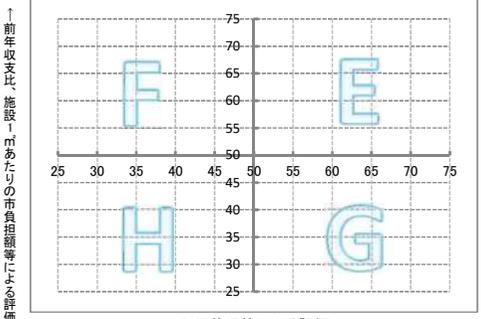
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	415	485	364
	維持補修費(修繕費)	6	39	0
	物件費(光熱水費)	146	143	193
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	567	667	557	
行政コスト(B-A)	564	664	554	
収支前年比	84.94	119.86	98.58	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	38,456	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
財源	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	屋根塗装工事及び外壁改修工事	16,669			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.1
06-015	引佐図書館	地域	0.2
01-018	引佐支所	地域	0.2
04-022	浜松市地域遺産センター	地域	0.3
15-084	井伊谷小学校	生活	0.4
14-068	引佐第1分団井伊谷	コミュニティ	0.4
08-019	引佐保育園	生活	0.4
08-069	引佐幼稚園	生活	0.5

基本情報	リストNo	18-003	施設コード	04614	主管課	市民部文化財課			
	施設名	引佐文化財収蔵庫			所管課	市民部文化財課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管							
		主な業務内容	文化財収蔵業務						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				設置当初より収蔵点数は増加している				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				今後も収蔵点数は増加していく				
	特記事項				近い将来スペースが不足する				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	946	1,114	930	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
							
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	渋川文化財収蔵庫を取得したことにより、当面の収蔵スペース不足は解消したが、出土品は発掘調査を実施するごとに累積するため、いずれは収納容量は不足する。建物は築40年以上経過し、老朽化が進んでいる。						
対応策	令和5年度に取得した渋川文化財収蔵庫を活用し、保管資料の収納計画(資料を重要度・活用頻度・材質でランク分け)を策定のうえ、資料の再配置を進めていく。建物の老朽化に対しては緊急性・必要性の高い箇所から修繕を行い、長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—					
	民間移管	—					
	管理主体変更	—					
	非保有	—					
	統廃合	○					
	複合化	—					
	広域化	—					
民活導入	—						
個別方針	保管物品等の整理をすすめ、近隣の倉庫等との統廃合を検討する。						

リストNo	18-004	施設コード	04539		
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫				
施設名	旧川名幼稚園				
所在(町名・番地)	浜名区引佐町川名888-5				
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	市民部文化財課				
所管課	市民部文化財課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管				
主な利用者	—				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	765.84 m ²	総延床面積	201.00 m ²	
	うち所有面積	765.84 m ²	構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	建物情報	耐震性能(1g値)(主要建物)	
	用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/2/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD 化情報	身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電
避難所		ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



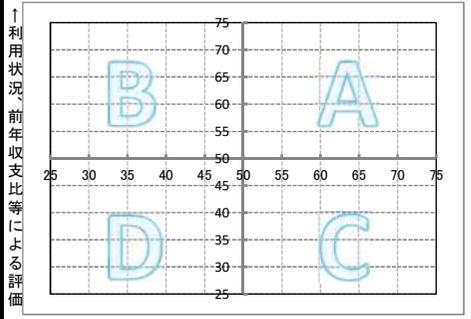
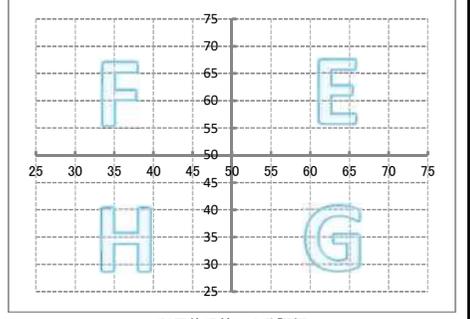
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	23	24	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		23	24	0
行政コスト(B-A)		23	24	0
収支前年比		95.83	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	6,571	0	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		年度	内容	金額(千円)	



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-072	引佐第3分団川名	コミュニティ 0.1
	16-006	かわな野外活動センター	市域 1.1
その他の分類			

基本情報	リストNo	18-004	施設コード	04539	主管課	市民部文化財課			
	施設名	旧川名幼稚園			所管課	市民部文化財課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管							
		主な業務内容	文化財収蔵業務						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				設置当初より収蔵点数は増加している				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				収蔵量はほぼ満杯であり、新たな収蔵物の搬入は想定しない。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	114	119	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

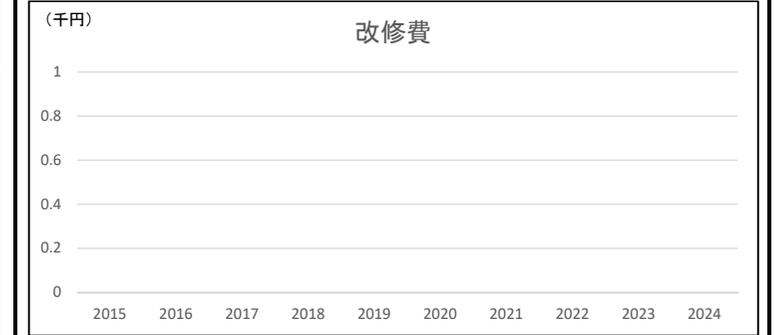
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
							
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	渋川文化財収蔵庫を取得したことにより、当面の収蔵スペース不足は解消したが、出土品は発掘調査を実施するごとに累積するため、いずれは収納容量は不足する。建物は築40年以上経過し、老朽化が進んでいる。						
対応策	令和5年度に取得した渋川文化財収蔵庫を活用し、保管資料の収納計画(資料を重要度・活用頻度・材質でランク分け)を策定のうえ、資料の再配置を進めていく。建物の老朽化に対しては緊急性・必要性の高い箇所から修繕を行い、長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—					
	民間移管	—					
	管理主体変更	—					
	非保有	—					
	統廃合	○					
	複合化	—					
	広域化	—					
民活導入	—						
個別方針	近隣の倉庫等との統廃合を検討する。						

リストNo	18-005	施設コード	02520	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	三ヶ日資材倉庫			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町三ヶ日995			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	土木部浜名土木整備事務所			
所管課	土木部浜名土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	当該施設に災害発生時に使用する資材等を定量保管することで、早急な対応が可能となる。			
主な利用者	浜名土木事務所職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	2,099.69 m ²	総延床面積	374.00 m ²
	うち所有面積	2,099.69 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1994/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	31
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	5m～10m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



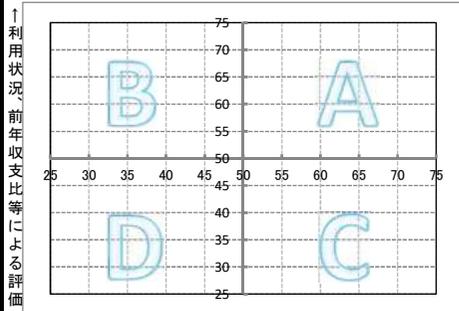
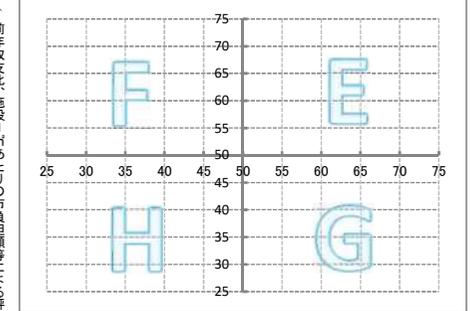
収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
	人件費	0	0	0
BS情報	物件費(委託料)	22	23	26
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	6	6	6
	物件費(借地料)	0	0	0
有形固定資産(千円)	支出計(B)	28	29	32
	行政コスト(B-A)	25	26	29
	收支前年比	96.15	89.66	111.54
	(参考)指定管理料	0	0	0
区分	(参考)減価償却費	661	661	661
	土地	95,290	201	0
	建物			
設置事業費	土地取得事業費(千円)			
	計			
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
財源	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

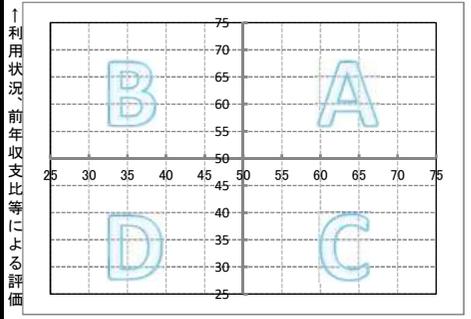
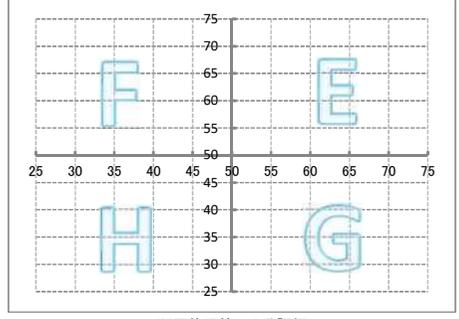


同分類	近隣施設			
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域	1.2
その他の分類	13-053	大苗代団地	地域	0.5
	08-020	三ヶ日保育園	生活	0.5
	15-088	三ヶ日西小学校	生活	0.8
	05-019	三ヶ日弓道場	地域	0.9
	03-015	三ヶ日文化ホール	地域	1.0
	13-051	小深田団地	地域	1.0
	14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ	1.0
	01-016	三ヶ日支所	地域	1.1

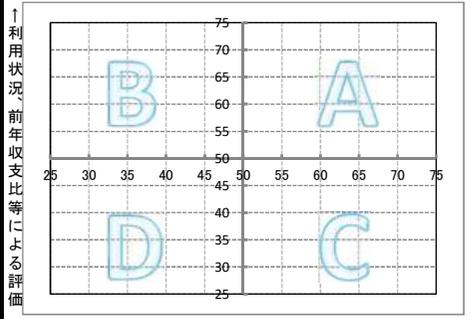
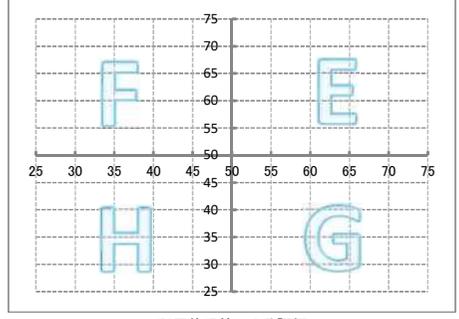
基本情報	リストNo	18-005	施設コード	02520	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	三ヶ日資料倉庫			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		当該施設に災害発生時に使用する資材等を定量保管することで、早急な対応が可能となる。							
		主な業務内容	緊急修繕業務						
		主な利用者	浜名土木事務所職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		道路の老朽化や頻繁な豪雨により必要性は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		年々突発的な出来事が多くなってきている。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	67	70	78	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	現時点で大きな損傷等はないものの、経年劣化が進行すると推察する。		
対応策	メンテナンス等をしっかりと行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-006	施設コード	02413	主管課	危機管理監危機管理課		
	施設名	浜北防災センター			所管課	浜名区・区振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		広域防災倉庫として、半径4km圏内程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管						
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等					
		主な利用者	浜名区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。					
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—			2024	0	0 0	
		—			2023	0	0 0	
		—			2022	—	— —	
事業②		—			2024	0	0 0	
		—			2023	0	0 0	
		—			2022	—	— —	
事業③		—			2024	0	0 0	
		—			2023	0	0 0	
		—			2022	—	— —	
事業④	—			2024	0	0 0		
	—			2023	0	0 0		
	—			2022	—	— —		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	24,367	964	1,656	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-007	施設コード	00060	主管課	危機管理監危機管理課		
	施設名	天竜防災センター			所管課	天竜区・区振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		広域防災倉庫として、半径4km圏内程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管						
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等					
		主な利用者	天竜区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。					
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業②		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業③		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業④	—		2024	0	0 0			
	—		2023	0	0 0			
	—		2022	—	— —			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	2,943	256	5,668	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

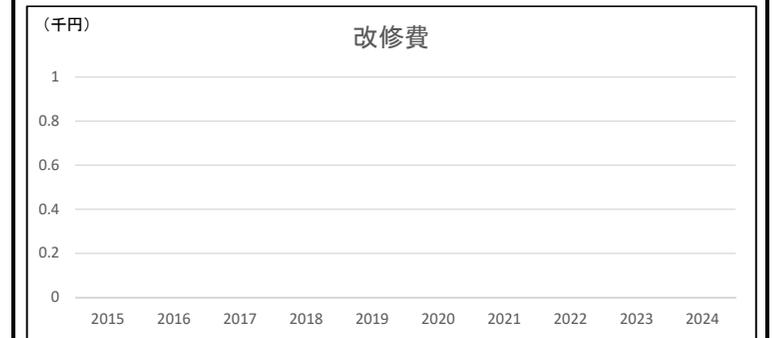
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

リストNo	18-008	施設コード	00599	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	旧龍山郷土文化保存伝習施設			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉218-2			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	市民部博物館			
所管課	天竜区・龍山支所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	伝統文化、歴史的産業文化を後世に残すため設置。			
主な利用者	市			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	324.00 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1983/6/20
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	41
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



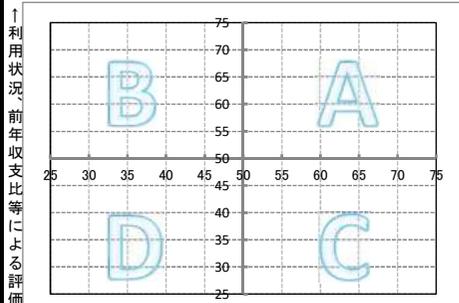
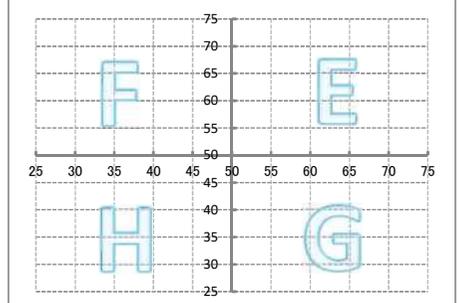
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	33	17	17
	物件費(光熱水費)	33	31	31
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	66	48	48
行政コスト(B-A)	66	48	48	
収支前年比	137.50	100.00	102.13	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



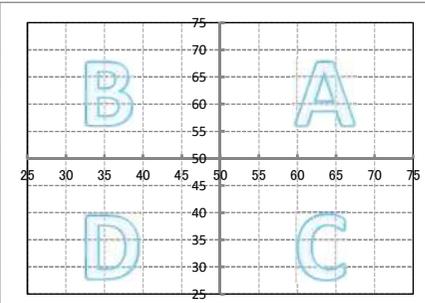
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-023	旧龍山第一小学校	地域	1.2
05-033	龍山健康増進センター	地域	0.0
05-045	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.1
13-079	戸倉田地定住促進住宅	地域	0.7
13-078	戸倉田地特定公共賃貸住宅	地域	0.7
13-077	戸倉田地	地域	0.8
14-125	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.8
22-012	龍山歯科診療所	生活	1.0
01-025	龍山支所	地域	1.1

基本情報	リストNo	18-008	施設コード	00599	主管課	市民部博物館		
	施設名	旧龍山郷土文化保存伝習施設			所管課	天竜区・龍山支所		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	多くの人が歴史に接する機会の創出						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		伝統文化、歴史的産業文化を後世に残すため設置。						
		主な業務内容	展示物の保存、保管(現在は資料保管倉庫として利用)					
		主な利用者	市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		現在は閉館し倉庫として利用しているため社会ニーズは減ってきている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		旧龍山の歴史を知る貴重な資料を保管および展示するために必要な施設である。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	204	148	148	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	昭和58年に建設され老朽化が進んでいる。現在のところ修繕の必要はないが、今後、雨漏りなどの軽微な修繕、補修は必要となってくる。また、施設周辺の草刈りなど環境整備は必要である。		
対応策	毎年、施設周辺の草刈りを実施し、環境美化に努めるとともに、必要な修繕を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	大規模な施設修繕が必要となった際には、改修、他施設への統廃合等を検討する。		

基本情報	リストNo	18-009	施設コード	04989	主管課	健康福祉部保健所保健総務課			
	施設名	旧保健所			所管課	健康福祉部保健所保健総務課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	将来像を実現する財政運営、資産経営、財源確保の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		文書・選挙資材等の保管							
		主な業務内容	文書・資材の保管						
		主な利用者	職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		移転について検討中						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	81	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



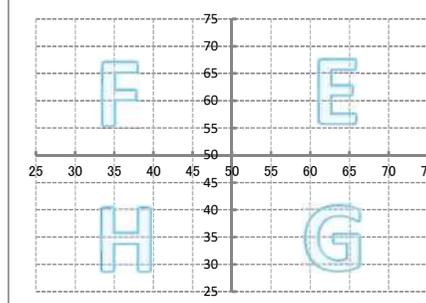
↑利用状況、前年収支比等による評価

←前年収支比、施設1戸あたりの市食振替額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



↑利用状況、前年収支比等による評価

←前年収支比、施設1戸あたりの市食振替額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建物・設備が老朽化し、想定外の修繕や工事に伴う維持管理コストが増加している。また、耐震性能ランクⅢ(IS値0.4)であり、耐震の観点からも施設の見直し(解体)急がれる。
対応策	施設見直し(解体)に向け庁内調整を行う。

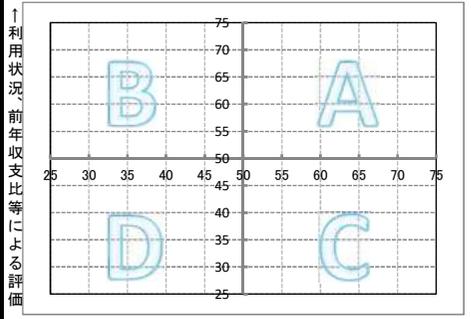
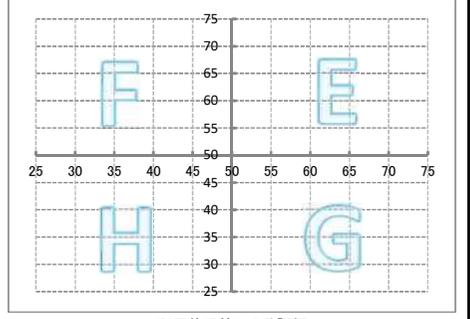
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

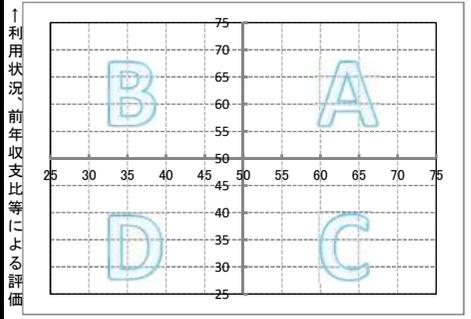
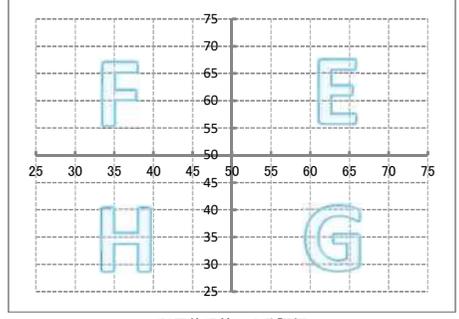
個別方針

施設見直し(解体)に向け庁内調整を行う。

基本情報	リストNo	18-010	施設コード	04942	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	北寺島倉庫			所管課	産業部観光・シティプロモーション課			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松まつり等観光イベントに係る準備事務及び関係者会議等を実施するため。							
		主な業務内容	浜松まつり組織委員会事務局事務所および倉庫として使用						
		主な利用者	浜松まつり組織委員会役員及び事務局						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	浜松まつりは当市伝統のイベントであり、まつり事務局事務所としてニーズがある。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	浜松まつりは今後も継続されるため、まつり事務局事務所としてのニーズは変わらずある。							
	特記事項	浜松まつり組織委員会事務局((公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)に無償貸付。							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

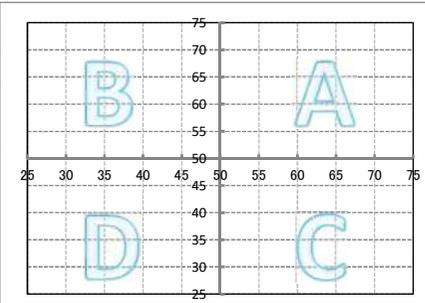
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	特になし(平成27~28年度にJR高架橋柱耐震補強に伴い、補償工事で建て直しを実施)。		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	浜松まつり組織委員会事務局((公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)との無償貸付契約により管理している。		
個別方針	現在の運用を基本としながら、施設の有効活用の可能性について検討していく。		

基本情報	リストNo	18-011	施設コード	05846	主管課	危機管理監危機管理課		
	施設名	有玉西町防災倉庫			所管課	危機管理監危機管理課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		広域防災倉庫として、防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管						
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等					
		主な利用者	危機管理課職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。					
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-1,138	-629	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>↑前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>↓利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防法の規定により、2階部分が使用できないなど一定の制約が存在する。		
対応策	必要な消防設備の設置を検討していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-012	施設コード	04637	主管課	—		
	施設名	旧北庄内小学校			所管課	中央区・西行政センター		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		災害時用防災資機材等の保管庫						
		主な業務内容	防災用備品及び備蓄品の保管庫					
		主な利用者	市職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災以降も続く各地の震災により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大災害への対策として中長期的なニーズがある。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	94	55	55	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



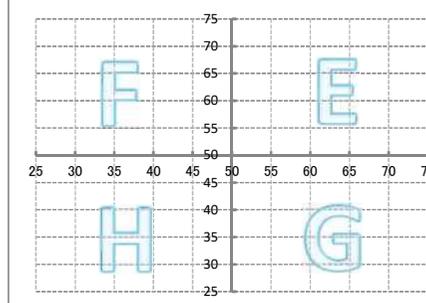
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設1人当たりの市食料額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→前年収支比、施設1人当たりの市食料額等による評価

利用状況等による評価→

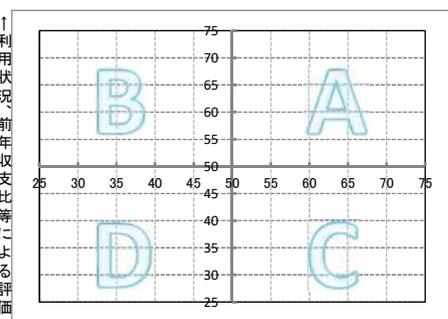
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	校舎を危機管理課が、災害時用防災資機材等の保管場所として使用しているが、雨漏りや窓ガラスの破損等、施設の基本的な機能が損なわれてきている。		
対応策	老朽化が進んでいるが、引き続き適正な管理に努める。損傷部分については、既設の建物・設備をより長期間活用していくため、最低限の使用ができるよう適宜修繕工事を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	—		

基本情報	リストNo	18-013	施設コード	02754	主管課	—		
	施設名	旧雄踏総合事務所別館			所管課	中央区・西行政センター		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	デジタル活用による安全・安心、便利で快適な市民サービスの実現みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		文書、防災用備品及び備蓄品、選挙資材の保管庫						
		主な業務内容	文書、防災用備品及び備蓄品、選挙資材の保管					
		主な利用者	市職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		文書、選挙資材については、継続保管の必要がある。防災備品の保管については、東日本大震災以降も続く各地の震災により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		文書、選挙資材は引き続き同程度の需要がある。防災備品も大災害への対策として中長期的なニーズがある。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
事業④		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	689	634	455	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



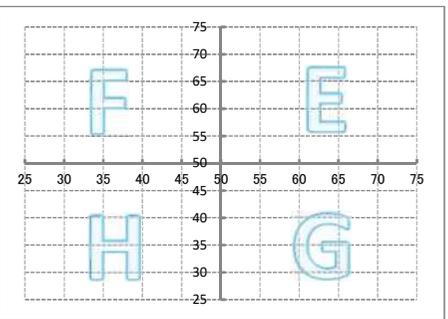
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設1あたりの市食採額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	文書の保管及び防災用備品保管、選挙資材等の保管場所として使用しているが、雨漏りや空調設備等の不具合がある。
対応策	老朽化が進んでいるが、引き続き適正な管理に努める。損傷部分については、既設の建物・設備をより長期間活用していくため、最低限の使用ができるよう適宜修繕工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入

—

個別方針

保管物品等の整理をすすめ、近隣の倉庫等への統廃合や複合化の検討を行う。

リストNo	18-014	施設コード	04261	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	旧滝沢小学校			
所在(町名・番地)	浜名区滝沢町			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	—			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	廃校舎の利活用			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	6,073.00 m ²	総延床面積	1,702.00 m ²
	うち所有面積	6,073.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1979/12/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	45
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所				
脱炭素		太陽光発電		
		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	55
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	55	
行政コスト(B-A)	0	0	55	
収支前年比	—	0.00	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	8,151	8,151	8,151	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	9,926	3,705	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

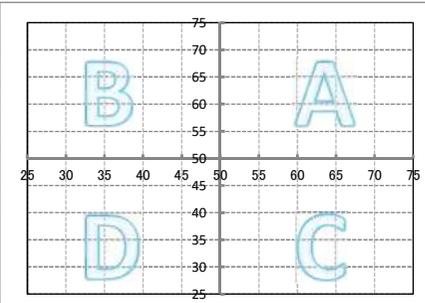
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-035	滝沢キャンプ場トイレ	小規模等	1.6
14-072	引佐第3分団川名	コミュニティ	2.0
その他の分類			

基本情報	リストNo	18-014	施設コード	04261	主管課	—		
	施設名	旧滝沢小学校			所管課	浜名区・北行政センター		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	持続可能な財政運営						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		廃校舎の利活用						
		主な業務内容	史料及び資材等の保管庫					
		主な利用者	浜松市					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		廃校となった当初より、市部署での倉庫活用のニーズ(利用)が続いている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市部署等の倉庫等のニーズは引き続き見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	32	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



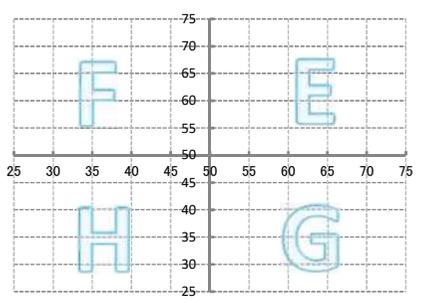
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価

↑利用状況等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設は築40年以上経過しており、施設の老朽化が進行している。さらに平成23年3月廃校となって以降は、他施設に比べ施設の維持管理水準が低い状態が10年以上続いており、付属施設の体育館では、窓の破損や雨漏り等の被害あり。また、施設周辺が土砂災害警戒区域に設定されており、有事等の際に土石流等の施設被害が想定される。
対応策	庁内利活用希望の継続および一般向けの財産貸付等で財産利活用を推進しながら、社会ニーズや建物の経年劣化状態等を鑑み、既貸付団体との調整、修繕および解体等の対応を随時執行する。

今後の方針

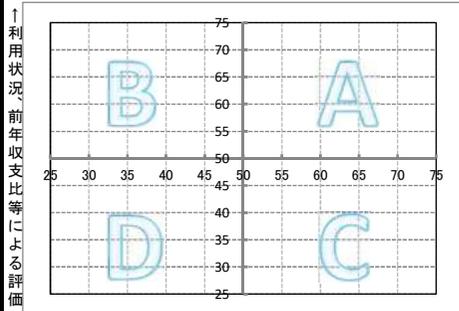
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統合化	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

個別方針

国のみんなの廃校プロジェクトの活用事例を参考にして施設の有効活用について検討していく。

基本情報	リストNo	18-015	施設コード	04395	主管課	—			
	施設名	旧伊平小学校			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	持続可能な財政運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		廃校舎の利活用							
		主な業務内容	書籍等の保管庫、地域団体の活動場所						
		主な利用者	浜松市、地域活動団体						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		廃校となった当初より、地域活動団体や市部署の倉庫活用のニーズ(利用)が続いている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域活動団体や市部署の倉庫等のニーズは引き続き見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業②		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業③		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業④		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	63	63	42	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



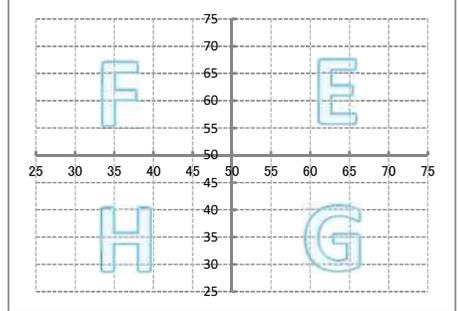
↑利用状況、前年収支比等による評価

↑前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



↑前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設は築60年以上経過しており、老朽化が進行している。平成24年3月に廃校となって以降は、他施設に比べ施設の維持管理水準が低い状態が10年以上続いている。また、施設周辺が土砂災害警戒区域に設定されており、有事等の際に土石流等の施設被害が想定される。
対応策	・庁内利活用希望の継続及び一般向けの財産貸付(公募)等で財産利活用を推進しながら、社会ニーズや建物の経年劣化状態を鑑み、既貸付団体との調整、修繕及び解体等の対応を随時執行する。

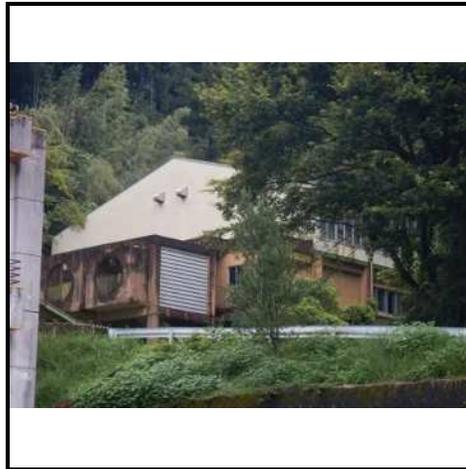
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 —

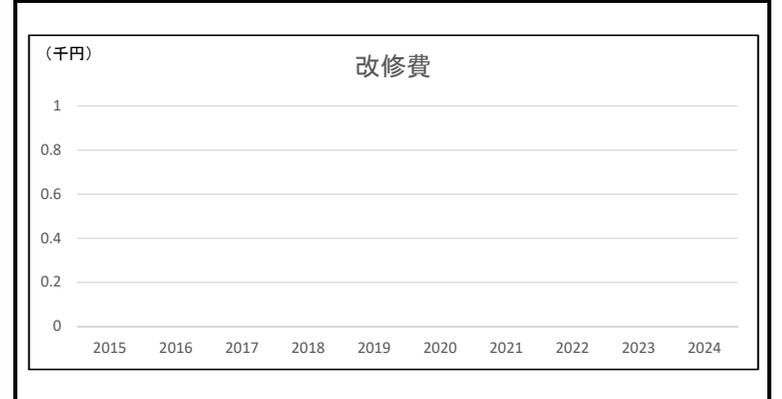
個別方針
避難所として指定されている体育館については、特に適切な維持管理に努める。また施設の有効活用について検討していく。

リストNo	18-016	施設コード	05748	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	渋川文化財収蔵庫			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町渋川3373-1			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	市民部文化財課			
所管課	市民部文化財課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管			
主な利用者	—			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	1,347.50 m ²	総延床面積	1,390.78 m ²
	うち所有面積	1,347.50 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1981/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	44
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



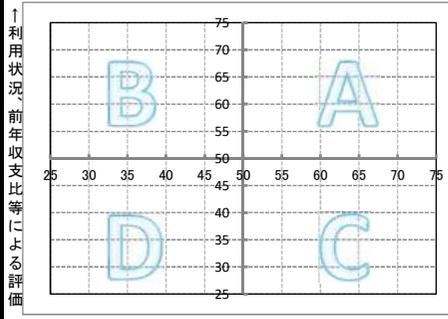
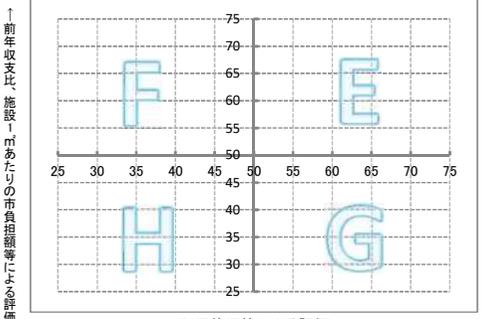
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	112	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		112	0	0
行政コスト(B-A)		112	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,378	2,378	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	3,460	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

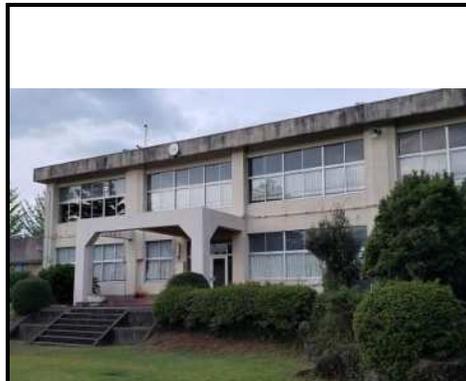


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
22-006	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所	生活	0.2
14-075	引佐第4分団 渋川	コミュニティ	0.3
13-049	渋川団地	地域	0.4
その他の分類			

基本情報	リストNo	18-016	施設コード	05748	主管課	市民部文化財課		
	施設名	渋川文化財収蔵庫			所管課	市民部文化財課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		浜松市内の遺跡から出土した遺物や文化財の保管						
		主な業務内容	文化財収蔵業務					
		主な利用者	—					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		既存収蔵庫の収蔵可能量が残りわずかであるため、本収蔵庫は必要である。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も収蔵点数は増加していく。					
	特記事項		近い将来スペースが不足する。					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業②		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業③		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業④		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
	—			2024	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	81	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	渋川文化財収蔵庫を取得したことにより、当面の収蔵スペース不足は解消したが、出土品は発掘調査を実施するごとに累積するため、いずれは収納容量は不足する。また、建物は築40年以上経過し、老朽化している箇所がみられる。		
対応策	令和5年度に取得した渋川文化財収蔵庫を活用し、保管資料の収納計画(資料を重要度・活用頻度・材質でランク分け)を策定のうえ、資料の再配置を進めていく。建物の老朽化に対しては緊急性・必要性の高い箇所から修繕を行い、長寿命化を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	—		

リストNo	18-017	施設コード	04259	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	旧久留女木小学校(校舎)			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町西久留女木			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	—			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	廃校舎の利活用			
主な利用者	浜松市			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	11,465.46 m ²	総延床面積	704.00 m ²
	うち所有面積	11,465.46 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1978/2/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	47
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



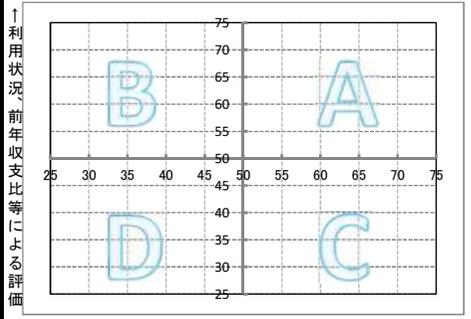
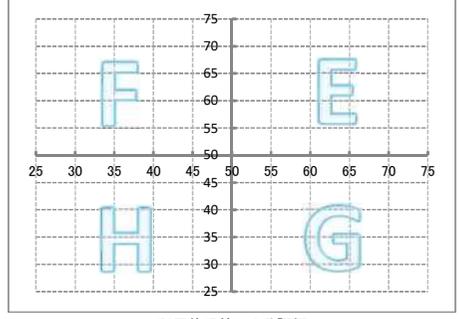
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	335	283	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		335	283	0
行政コスト(B-A)		335	283	0
収支前年比		118.37	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	2,062	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	45,736	0	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)

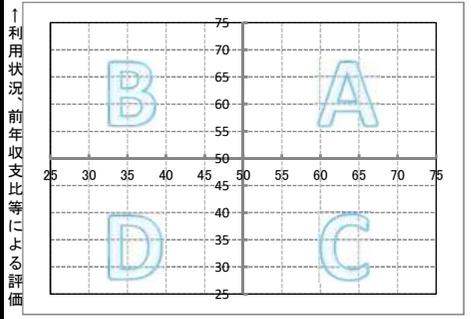
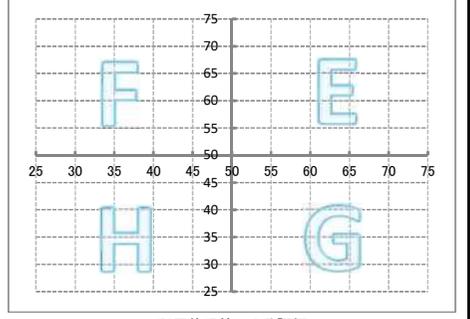


近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類	25-015	中代中継ポンプ場	—	1.5
	25-014	引佐中継ポンプ場	—	1.8
その他の分類				

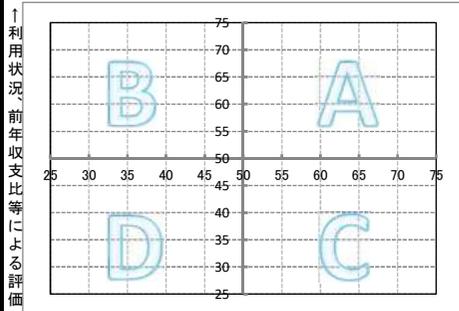
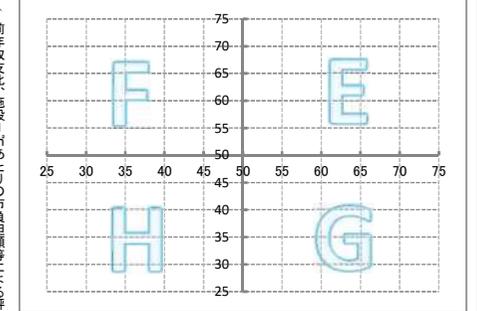
基本情報	リストNo	18-017	施設コード	04259	主管課	—			
	施設名	旧久留女木小学校(校舎)			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	持続可能な財政運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		廃校舎の利活用							
		主な業務内容	史料及び資材等の保管庫						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		廃校となった当初より、市部署での倉庫活用のニーズ(利用)が続いている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市部署等の倉庫等のニーズは引き続き見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
	—		2022	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	476	402	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設は築40年以上経過しており、老朽化が進行している。平成22年3月に廃校となって以降は、他施設に比べ施設の維持管理水準が低い状態が10年以上続いている。また、施設周辺が土砂災害警戒区域に設定されており、有事等の際に土石流等の施設被害が想定される。		
対応策	庁内利活用希望の継続および一般向けの財産貸付等で財産利活用を推進しながら、社会ニーズや建物の経年劣化状態等を鑑み、既貸付団体との調整、修繕および解体等の対応を随時執行する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	施設の有効活用について検討していく。		

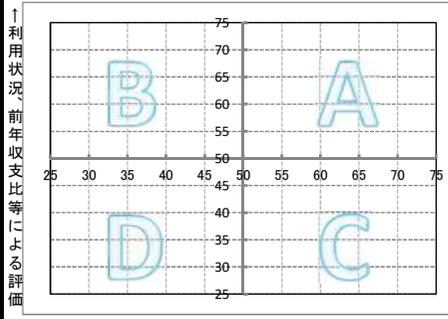
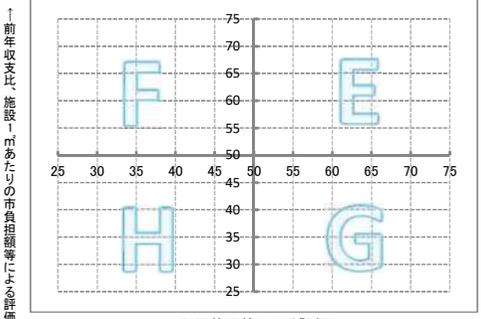
基本情報	リストNo	18-018	施設コード	04793	主管課	—			
	施設名	旧三ヶ日保健センター別館			所管課	浜名区・三ヶ日支所			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		公文書書庫として利用							
		主な業務内容	公文書の保管						
		主な利用者	市役所等の利用希望課						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		設置当初の利用目的はなくなり、空きスペースを書庫として利用するに留まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		新たな文書倉庫が見つければ、ニーズは低くなる。						
	特記事項		過去に市民から解体し駐車場として整備するよう要望書が提出されている。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	388	382	392	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
							
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	今のところ文書庫として問題はないが、建築後41年が経過し、建築設備等の老朽化が顕著に表れている。						
対応策	三ヶ日支所と同様に施設のあり方を検討していく必要がある。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	—						
個別方針	—						

基本情報	リストNo	18-019	施設コード	04769	主管課	—			
	施設名	大平書庫			所管課	浜名区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		区役所内での文書・資料の保管スペースが少ないことから、当該施設を保管場所として活用することにより、文書管理等業務を円滑に遂行することを図る。							
		主な業務内容	文書・資料の保管						
		主な利用者	職員						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		H28年度の区役所移転に伴い、区役所内の保管スペースが狭小となるため、ニーズは高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		長期保存(30年など)文書の保管数も漸次増加しており、ニーズも増加していくと思われる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	585	427	343	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設ごとの市食指額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	①職員が常駐する施設ではないため、防犯上の問題がある。②施設の老朽化に伴い、冬期凍結時における敷地内の水道管破裂など、設備類の故障が発生している。③書類の閲覧等で職員が訪れる回数が多いが、遠方にあり利便性に欠ける。		
対応策	①機械警備を導入することで、24時間体制で防犯監視を行うようにしている。②故障が発生した場合には、すみやかに修繕を行うことで、当該施設が安全に利用できるよう、維持・管理に努めている。③代替施設を探し、保存文書等の移動をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面、適切な維持管理に努めるが、遠方にあり利便性に欠けることから、代替施設を探し、保存文書等を移動を検討していく。		

基本情報	リストNo	18-020	施設コード	05366	主管課	こども家庭部幼保運営課		
	施設名	旧鹿島保育園			所管課	こども家庭部幼保運営課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	質の高い幼児教育・保育の提供						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		幼児教育・保育施設に必要な備品等を保管する。						
		主な業務内容	大規模改修工事などに伴い、幼児教育・保育施設に必要な備品等を一時的に保管する。					
		主な利用者	職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		幼児教育・保育施設の大規模改修工事等が実施されており、必要性がある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		他の保管場所が確保できた場合は、必要性がなくなる可能性がある。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

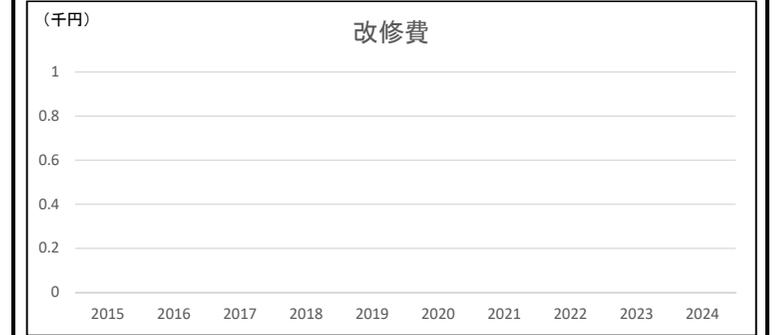
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設の老朽化		
対応策	他の保管場所が確保できた場合は、施設の解体を検討する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	—		

リストNo	18-021	施設コード	00585	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	竜川書庫			
所在(町名・番地)	天竜区横山町204-2			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	—			
所管課	天竜区・区振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	文書・選挙資材等の保管(廃校舎の活用)			
主な利用者	市職員			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	14,274.86 m ²	総延床面積	2,183.00 m ²
	うち所有面積	14,274.86 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1969/1/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	56
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
脱炭素	避難所		太陽光発電	
			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



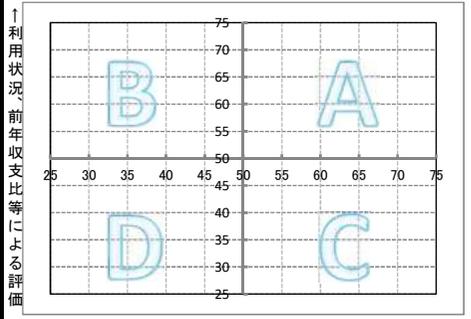
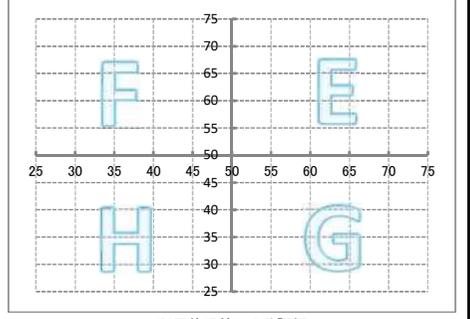
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	503	461	522
	物件費(光熱水費)	37	34	37
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	540	495	559
行政コスト(B-A)	540	495	559	
収支前年比	109.09	88.55	75.95	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	34	102	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	86,118	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)

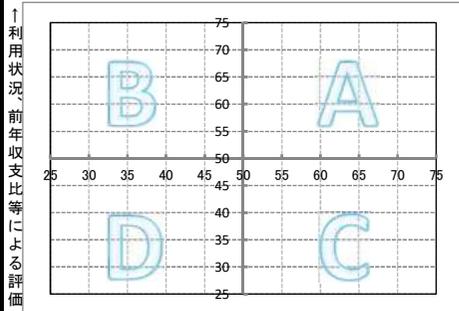
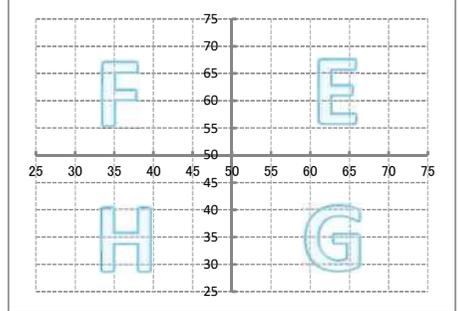


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-098	天竜第7分団東	コミュニティ 0.0
	15-059	横山小学校	生活 0.3
	25-019	旧横山町簡易水道	— 0.4
	03-062	竜川ふれあいセンター	生活 0.5
	14-102	天竜第7分団市場	コミュニティ 0.6
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ 1.6

基本情報	リストNo	18-021	施設コード	00585	主管課	—			
	施設名	竜川書庫			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		文書・選挙資材等の保管(廃校舎の活用)							
		主な業務内容	文書等保管場所						
		主な利用者	市職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		文書・資材保管場所は継続して必要						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	247	227	256	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

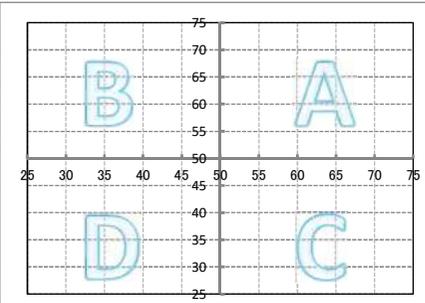
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>↑前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価</p> <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	廃校舎を利用しており築後56年が経過しているが、今後も維持管理をしながら継続使用していく。		
対応策	維持管理業務を継続して行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-022	施設コード	00571	主管課	天竜区・区振興課			
	施設名	旧南中学校(春野)			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災備蓄品等の保管(廃校舎の活用)							
		主な業務内容	防災備蓄品等保管場所						
		主な利用者	市職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		防災備蓄品等保管場所は継続して必要						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	19	26	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	廃校舎を活用しており、現状重大な欠陥とまではいかないが、一部雨漏り箇所がある。築40年以上を経過しているため、今後は老朽化に伴い、更なる不具合箇所の発生が懸念される。		
対応策	今後も維持管理をしながら継続使用していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	18-023	施設コード	04991	主管課	—			
	施設名	旧龍山第一小学校			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		書籍等の保管(廃校舎の活用)							
		主な業務内容	書籍等保管場所						
		主な利用者	市職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		書籍等の保管場所は継続して必要						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	0	0	0	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	0	0	0	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	0	0	0	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	160	84	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



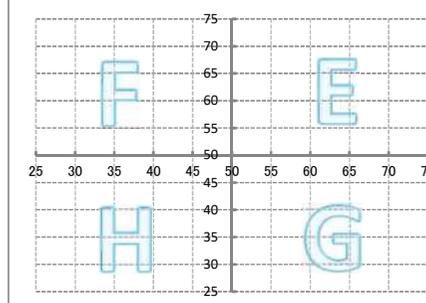
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設ごとの市食採額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→前年収支比、施設ごとの市食採額等による評価

↑利用状況等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	廃校舎を活用しており、築60年以上を経過し、雨漏りが顕著である。今後は老朽化に伴い更なる不具合箇所の発生が懸念される。
対応策	1回/月現状確認を行っている。今後も維持管理をしながら継続使用していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

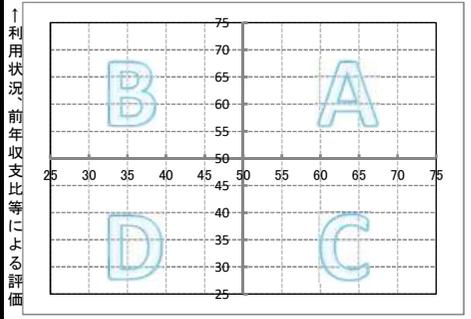
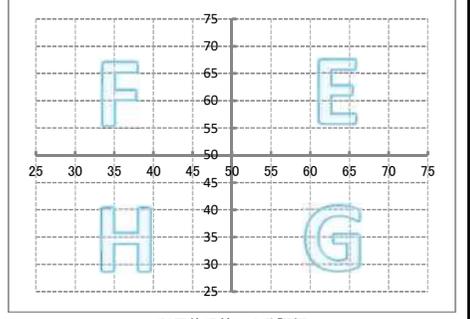
民活導入

—

個別方針

当面適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	18-024	施設コード	00675	主管課	天竜区・区振興課			
	施設名	旧龍山北小学校			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		書籍等の保管(廃校舎の活用)							
		主な業務内容	書籍等保管場所						
		主な利用者	市職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		書籍等の保管場所は継続して必要						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	405	99	158	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
							
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	廃校舎を活用しており、現状重大な欠陥は見受けられないものの、築60年以上を経過しているため、今後は老朽化に伴い不具合箇所の発生が懸念される。						
対応策	今後も維持管理をしながら継続使用していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	—						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	18-025	施設コード	02609		
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫				
施設名	中央区防災倉庫(中)				
所在(町名・番地)	中央区元城町				
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	危機管理監危機管理課				
所管課	中央区・区振興課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	防災資機材、非常食等の保管				
主な利用者	中央区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	913.61 m ²	
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)			耐震性能(1g値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正 化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2009/8/1
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	15
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	-	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	-	エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※	-	多機能トイレ	-	
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	24	0	0
	維持補修費(修繕費)	106	171	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	130	171	0
	行政コスト(B-A)	130	171	0
	収支前年比	76.02	—	—
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	2,168	2,013	1,833
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	22,924	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-001	山下町書庫	地域	0.9
18-009	旧保健所	地域	1.4
18-010	北寺島倉庫	地域	1.6
同分類			
01-001	本庁舎	市域	0.0
06-001	中央図書館	市域	0.1
04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.2
04-007	美術館	市域	0.2
14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.3
15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.4
07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.5
01-003	元目分庁舎	市域	0.5

基本情報	リストNo	18-025	施設コード	02609	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	中央区防災倉庫(中)			所管課	中央区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	中央区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	142	187	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食払額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-026	施設コード	01687	主管課	—		
	施設名	中央区選挙資材用倉庫(中)			所管課	中央区選挙管理委員会事務局		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	公正・円滑な選挙の執行管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		選挙時に必要な資機材を格納する。						
		主な業務内容	選挙業務					
		主な利用者	中央区選挙管理委員会事務局職員、投票事務従事者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない					
	特記事項		選挙時以外にも定期的な資材管理を行なう					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—		2024	0	0 0		
		—		2023	—	— —		
		—		2022	—	— —		
事業②		—		2024	0	0 0		
		—		2023	—	— —		
		—		2022	—	— —		
事業③		—		2024	0	0 0		
		—		2023	—	— —		
		—		2022	—	— —		
事業④	—		2024	0	0 0			
	—		2023	—	— —			
	—		2022	—	— —			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1あたりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建設後、年月のたった倉庫については、経年劣化で建て替えが必要となる。		
対応策	計画的に順次建て替え等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	投票所の廃止等がされた場合、廃止の可能性が考えられる。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	それぞれの投票所ごとに設置されているため統廃合は難しい。
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	小規模な倉庫のため、耐用年数を待たず近隣施設の空きスペース等への移転を検討する。		

リストNo	18-027	施設コード	05068	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	消防器具収納庫			
所在(町名・番地)	中央区北寺島町207-18			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	危機管理監危機管理課			
所管課	危機管理監危機管理課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	浜松市が自主防災隊に貸与する可搬式動力ポンプの専用収納庫			
主な利用者	自主防災隊			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	11.88 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	軽量鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2015/11/30
防災情報	土砂災害警戒区域※	-	経過年数(主要建物)	9
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	-	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	-	エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



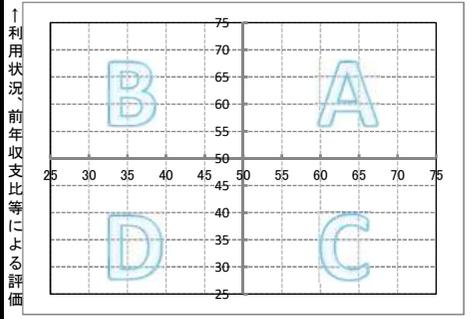
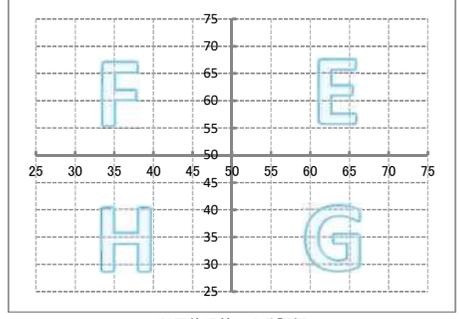
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)	0	0	0	
収支前年比	—	—	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	51	51	51	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	769	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	495	—	495
財源	国・県	165	—	165
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	330	—	330

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-001	山下町書庫	地域	0.8
18-009	旧保健所	地域	1.4
18-010	北寺島倉庫	地域	1.6
同分類			
01-001	本庁舎	市域	0.1
04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.1
04-007	美術館	市域	0.2
06-001	中央図書館	市域	0.2
15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.3
14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.4
01-003	元目分庁舎	市域	0.4
07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.4

基本情報	リストNo	18-027	施設コード	05068	主管課	危機管理監危機管理課		
	施設名	消防器具収納庫			所管課	危機管理監危機管理課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		浜松市が自主防災隊に貸与する可搬式動力ポンプの専用収納庫						
		主な業務内容	可搬式動力ポンプ一式の保管					
		主な利用者	自主防災隊					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大規模地震に備えて自主防災隊が運用している					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		南海トラフ巨大地震の発生が想定される中、持続していくことが予測される					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	現在は、「浜松市自主防災組織可搬式動力消防ポンプ貸与基準」により、消防器具収納庫を必要とする自主防災隊については可搬ポンプ本体と合わせて貸与しているが、更新(建替え)、修繕を含め、自主防災隊の所有物として維持管理できるよう、貸与基準の見直しを検討していく必要がある。		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
個別方針	複合化	○	—
	広域化	—	—
	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

リストNo	18-028	施設コード	02177		
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫				
施設名	中央区燃料保管庫(中)				
所在(町名・番地)	中央区元城町				
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	危機管理監危機管理課				
所管課	中央区・区振興課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	浜松市指定避難所等で使用する燃料の保管				
主な利用者	中央区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	2.25 m ²	
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	コンクリートブロック造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)			耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正 化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2006/2/1
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	19
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	12	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	12	0	0
行政コスト(B-A)		12	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		28	69	69
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	398	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	18-001	山下町書庫	地域	0.9
	18-009	旧保健所	地域	1.4
	18-010	北寺島倉庫	地域	1.6
そ の 他 の 分 類	01-001	本庁舎	市域	0.0
	06-001	中央図書館	市域	0.1
	04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.2
	04-007	美術館	市域	0.2
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.3
	15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.4
	07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.5
	01-003	元目分庁舎	市域	0.5

基本情報	リストNo	18-028	施設コード	02177	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	中央区燃料保管庫(中)			所管課	中央区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市指定避難所等で使用する燃料の保管							
		主な業務内容	備蓄燃料の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	中央区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。							
	特記事項	地震のみならず、風水害発生時にも使用する。							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①					2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業②					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業③					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業④					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
				2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	5,333	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

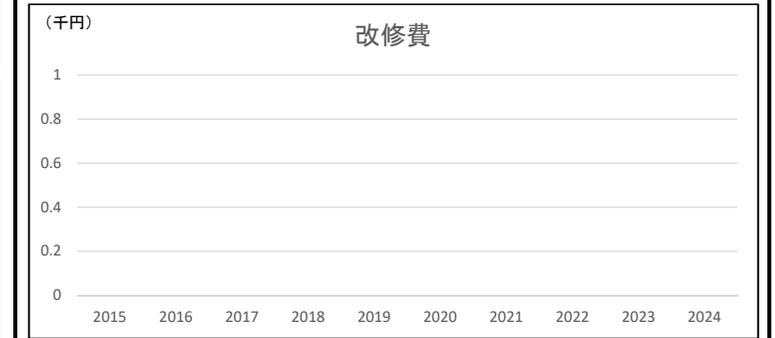
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1戸あたりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	簡易な造りであり、経年劣化が進行しやすい。		
対応策	定期的な巡回により施設の損傷を発見し、必要な修繕を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	複合化	○	
広域化	—		
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

リストNo	18-029	施設コード	00431	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	旧東区水防倉庫			
所在(町名・番地)	中央区常光町1214-1 地先			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	土木部河川課			
所管課	土木部河川課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	旧東区内の水防団員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	641.80 m ²	総延床面積	103.53 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	641.80 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1998/3/31
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	27
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



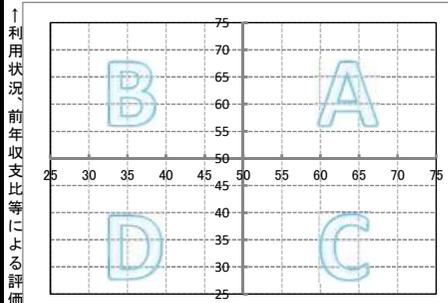
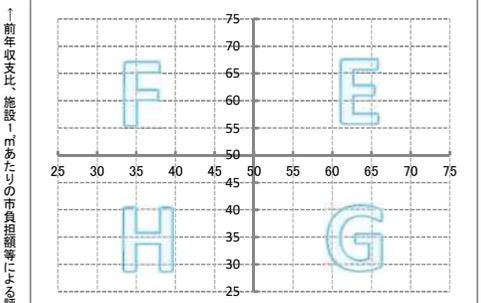
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	15	15	16
	物件費(借地料)	320	320	320
支出計(B)		335	335	336
行政コスト(B-A)		335	335	336
収支前年比		100.00	99.70	100.30
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,300	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類			
その他の分類	25-002	常光浄水場	0.1
	14-009	東消防署上石田出張所	1.8
	03-088	恒武会館	1.8
	01-010	東行政センター	1.8
	08-025	豊西幼稚園	1.8
	07-035	とよにしっこ放課後児童会	1.8
	12-005	総合産業展示館	1.9
	15-023	豊西小学校	2.0

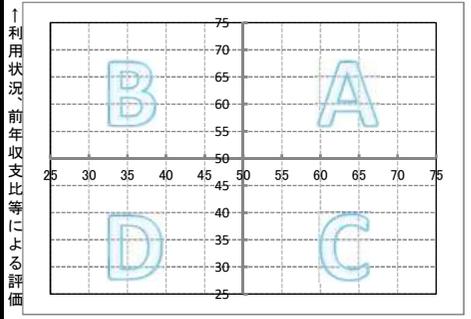
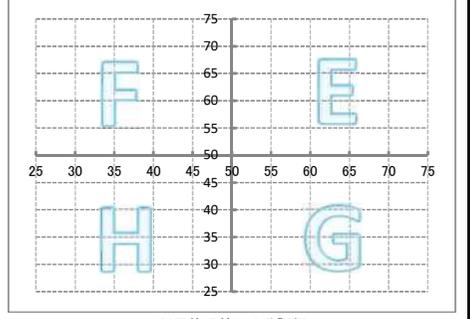
基本情報	リストNo	18-029	施設コード	00431	主管課	土木部河川課			
	施設名	旧東区水防倉庫			所管課	土木部河川課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をする。						
		主な利用者	旧東区内の水防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。						
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,236	3,236	3,245	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設ごとの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-030	施設コード	02611	主管課	危機管理監危機管理課		
	施設名	東地域防災倉庫			所管課	中央区・東行政センター		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		防災資機材、非常食等の保管						
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等					
		主な利用者	中央区役所(東行政センター)職員、危機管理課職員、地区防災班員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項	地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①				2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
事業②				2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
事業③				2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
事業④				2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	477	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化により修繕・建替え等が必要となる。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、修繕等の対応を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	複合化	○	
広域化	—		
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-031	施設コード	01688	主管課	—		
	施設名	中央区選挙資材用倉庫(東)			所管課	中央区選挙管理委員会事務局		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	公正・円滑な選挙の執行管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		選挙時に必要な資機材を格納する。						
		主な業務内容	選挙業務					
		主な利用者	中央区選挙管理委員会事務局職員、投票事務従事者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない					
	特記事項		選挙時以外にも定期的な資材管理を行う					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④	—		2024	0	0	0		
	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建設後、年月のたった倉庫については、経年劣化で建て替えが必要となる。		
対応策	計画的に順次建て替えを行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	投票所の見直し等があった場合、廃止の可能性が考えられる。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	それぞれの投票所ごとに設置されているため統廃合は難しい。
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	小規模な倉庫のため、耐用年数を待たず近隣施設の空きスペース等への移転を検討する。		

基本情報	リストNo	18-032	施設コード	02178	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	東地域燃料保管庫			所管課	中央区・東行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市指定避難所等で使用する燃料の保管							
		主な業務内容	備蓄燃料の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	中央区(東行政センター)職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識は高まっている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		南海トラフ大地震の発生が想定される						
	特記事項		地震以外にも風水害の際にも活用することがある						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	5,333	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	—		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	防災拠点であり、廃止や民活導入は検討していない。		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-033	施設コード	00185	主管課	土木部河川課		
	施設名	旧西区水防倉庫			所管課	土木部河川課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
		主な業務内容	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をする。					
		主な利用者	旧西区内の水防団員					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。					
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
事業②		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
事業④		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
	2022		—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	491	452	452	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設ごとの市食指額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

リストNo	18-034	施設コード	02908	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	吹上書庫			
所在(町名・番地)	中央区舞阪町舞阪601-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	中央区・舞阪支所			
設置根拠(法)	なし			
条例				
設置目的	書庫、物品等保管倉庫として使用			
主な利用者	舞阪支所職員ほか			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	1,218.00 m ²	総延床面積	259.00 m ²
	うち所有面積	1,218.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	工業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1984/10/10
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	40
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		脱炭素 太陽光発電 ZEBの種類	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	37	42	31
	物件費(光熱水費)	11	11	7
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	48	53	38
行政コスト(B-A)	48	53	38	
収支前年比	90.57	139.47	100.00	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	54,196	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

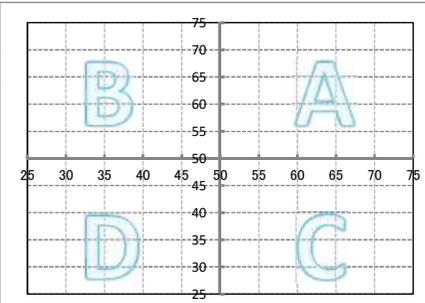
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-002	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.0
15-078	舞阪小学校	生活	0.2
07-048	舞阪なかよし放課後児童会	生活	0.2
01-012	舞阪支所	地域	0.2
14-055	浜松第43分団	コミュニティ	0.3
04-034	舞坂宿脇本陣	文化財	0.4
26-014	弁天島中継ポンプ場	—	0.4
12-007	水産物荷捌所	小規模等	0.5
08-015	舞阪第2保育園	生活	0.6

基本情報	リストNo	18-034	施設コード	02908	主管課	—			
	施設名	吹上書庫			所管課	中央区・舞阪支所			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	将来像を実現する財政運営、資産経営、財源確保の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		書庫、物品等保管倉庫として使用							
		主な業務内容	書類・物品の保管						
		主な利用者	舞阪支所職員ほか						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		ニーズは減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ニーズはある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	185	205	147	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

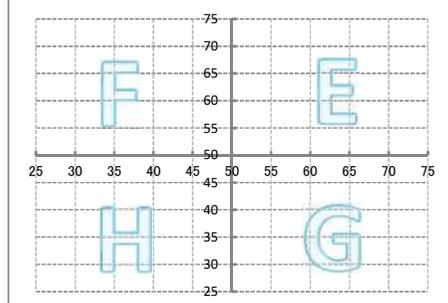


↑利用状況、前年収支比等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



↑前年収支比、施設1人当たりの市食振替額等による評価

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年の劣化により雨漏り等の不具合が生じている。
対応策	不具合の原因を特定し、必要な修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	保管の書類を移動するスペースが確保できないことから廃止はできない。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	

民活導入 —

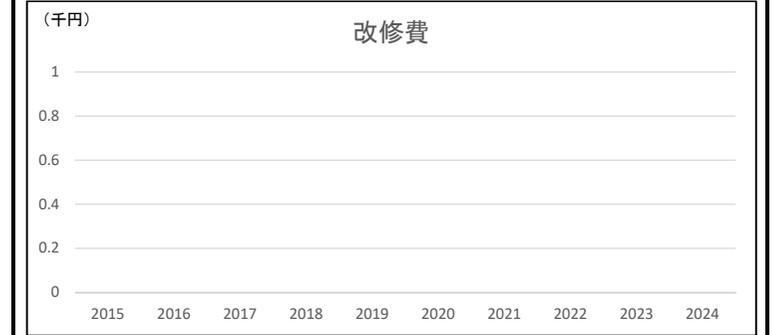
個別方針
 当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。

リストNo	18-035	施設コード	01484	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	吹上自動車車庫			
所在(町名・番地)	中央区舞阪町舞阪601-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	中央区・舞阪支所			
設置根拠(法)	なし			
条例				
設置目的	物品保管庫として使用			
主な利用者	舞阪支所職員			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	1,107.00 m ²	総延床面積	102.40 m ²
	うち所有面積	1,107.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	工業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1983/7/30
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	41
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	3
	物件費(借地料)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	3
収支前年比		—	0.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	49,257	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

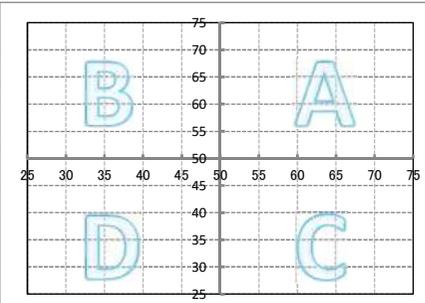
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-002	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.0
15-078	舞阪小学校	生活	0.2
07-048	舞阪なかよし放課後児童会	生活	0.2
01-012	舞阪支所	地域	0.2
14-055	浜松第43分団	コミュニティ	0.3
04-034	舞坂宿脇本陣	文化財	0.4
26-014	弁天島中継ポンプ場	—	0.4
12-007	水産物荷捌所	小規模等	0.5
08-015	舞阪第2保育園	生活	0.6

基本情報	リストNo	18-035	施設コード	01484	主管課	—			
	施設名	吹上自動車庫			所管課	中央区・舞阪支所			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	将来像を実現する財政運営、資産経営、財源確保の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		物品保管庫として使用							
		主な業務内容	物品の保管						
		主な利用者	舞阪支所職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		ニーズは減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ニーズはある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	29	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



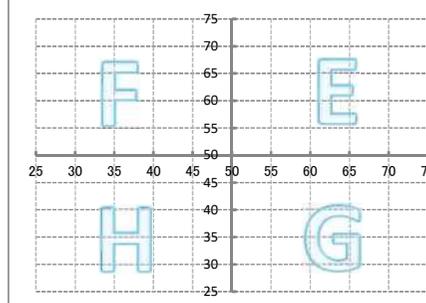
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価

↑利用状況等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	施設設置から30年以上が経過し、雨漏り等の劣化があることから、倉庫内の物品の保管に不備が生じている。
対応策	継続的に修繕を行う。

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針
当面適切な維持管理に努める。保管物品等の整理を進め、他の施設への統廃合や複合化を検討する。

リストNo	18-036	施設コード	02513	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	弁天島防災倉庫			
所在(町名・番地)	中央区舞阪町弁天島2733-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	危機管理監危機管理課			
所管課	中央区・舞阪支所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	広域防災倉庫として、半径4km圏内程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管			
主な利用者	舞阪支所職員、西行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	639.66 m ²	総延床面積	389.16 m ²
	うち所有面積	639.66 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1997/6/6
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	27
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	0.3m～0.5m	エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	108	108	83
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	74	71	99
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	182	179	182	
行政コスト(B-A)	182	179	182	
収支前年比	101.68	98.35	104.60	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	3,162	3,162	3,162	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	25,679	31,736	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

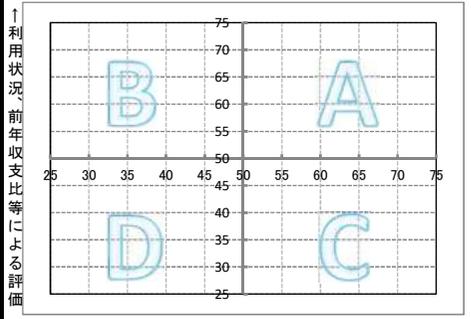
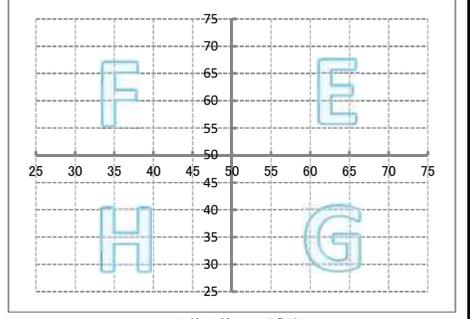


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-002	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.8
13-032	蓬萊園団地	地域	0.1
08-014	舞阪第1保育園	生活	0.1
10-022	舞阪高齢者福祉施設	コミュニティ	0.1
26-015	蓬萊園中継ポンプ場	—	0.2
10-006	ふれあい交流センター陽だまり	地域	0.2
04-044	弁天島駅観光案内所	小規模等	0.5
04-017	渚園	地域	0.5
26-014	弁天島中継ポンプ場	—	0.5

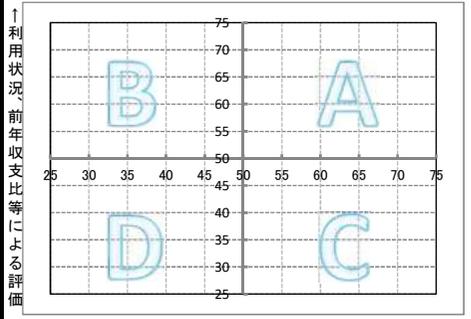
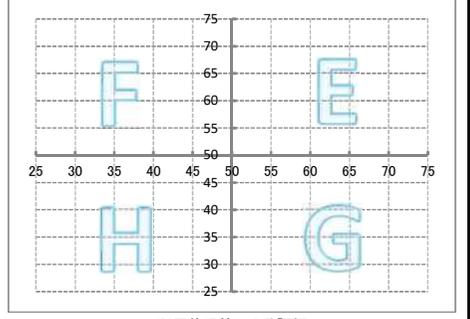
基本情報	リストNo	18-036	施設コード	02513	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	弁天島防災倉庫			所管課	中央区・舞阪支所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		広域防災倉庫として、半径4km圏内程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食の搬入、搬出及び点検						
		主な利用者	舞阪支所職員、西行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識が高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		南海トラフ大地震の発生が想定される						
	特記事項		地震以外にも風水害、火災の際にも活用される						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
事業③				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	468	460	468	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	壁紙に剥がれや階段の錆があり、現状のままでは建物の劣化が進む可能性がある。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、必要な箇所を修繕していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

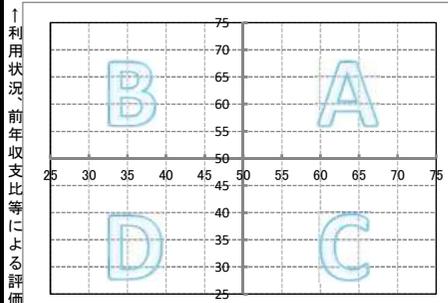
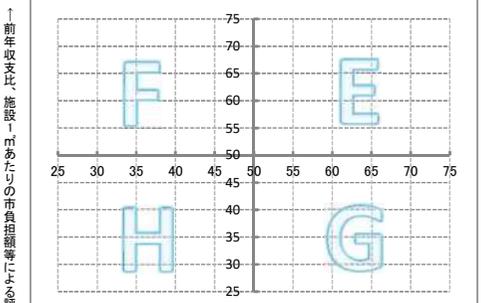
基本情報	リストNo	18-037	施設コード	02608	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	中央区防災倉庫(西)			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	西行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
		特記事項	地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業②				2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業③				2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
			2024	0	0	0			
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	27	27	25	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
							
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。						
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	複合化	○	—				
広域化	—	—					
民活導入	—						
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。						

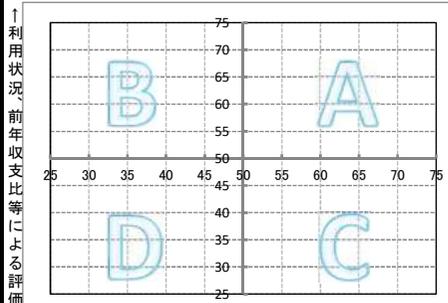
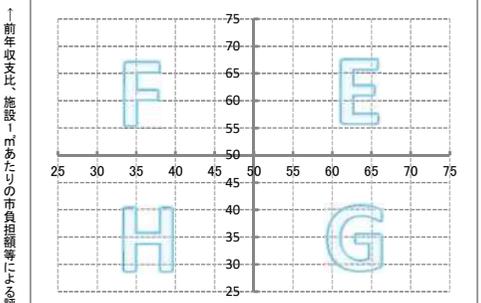
基本情報	リストNo	18-038	施設コード	02747	主管課	市民部博物館			
	施設名	雄踏郷土資料保存庫			所管課	中央区・西行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	多くの人が歴史に接する機会の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		旧雄踏町における歴史、芸術及び民俗等に関する資料を保存する。							
		主な業務内容	倉庫						
		主な利用者	中央区西行政センター						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	121	121	97	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1人当たりの市食負担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	本施設は旧雄踏町の歴史と文化に関する民俗資料の保存を行うための施設である。今後、経年劣化により修繕が必要な箇所があるので予想される。		
対応策	他の文化施設との連絡調整を図り、資料を適切に管理していく。経年劣化による不具合については、適切に修繕を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。保管物品等の整理を進め、近隣施設との統廃合を検討する。		

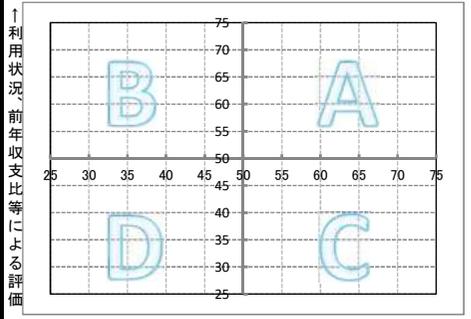
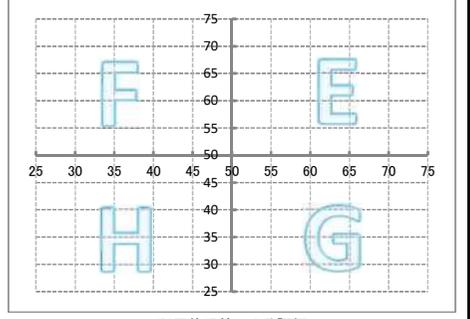
基本情報	リストNo	18-039	施設コード	01686	主管課	—			
	施設名	中央区選挙資材用倉庫(西)			所管課	中央区選挙管理委員会事務局			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	公正・円滑な選挙の執行管理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		選挙用資材を保管するため(10か所)							
		主な業務内容	選挙資材保管場所						
		主な利用者	市職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大幅な投票所の見直し等されていないためニーズに変化なし						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減少等の要因で投票所の見直しや空きスペース活用の可能性						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業④	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	学校敷地等に設置する簡易で小規模な施設のため、経年劣化による雨漏り等の事象がみられる。			
対応策	施設規模・構造等により耐用年数まで使用。その後は隣接公共施設内の空きスペース等の活用を検討。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	投票所の見直し等があった場合施設廃止	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	複合化	○	隣接施設空きスペースの活用	
広域化	—	—		
民活導入	—			
個別方針	小規模な倉庫のため、耐用年数を待たず近隣施設の空きスペース等への移転を検討する。			

基本情報	リストNo	18-040	施設コード	00395	主管課	土木部河川課			
	施設名	旧南区水防倉庫			所管課	土木部河川課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をする。						
		主な利用者	旧南区内の水防団員						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。						
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業②					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業③					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業④					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	400	439	3,229	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設1あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

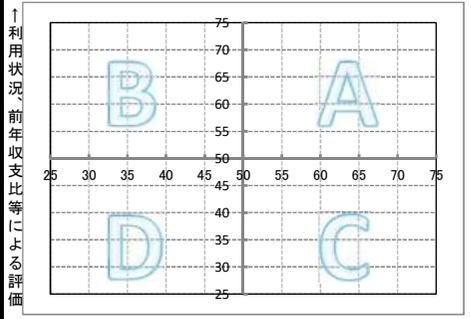
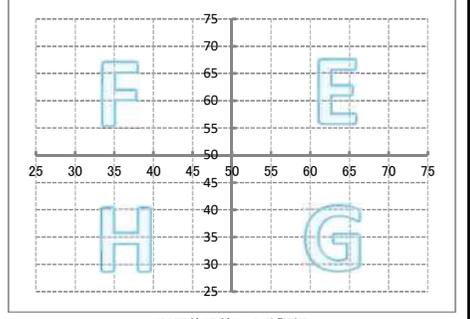
基本情報	リストNo	18-041	施設コード	02612	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	南地域防災倉庫			所管課	中央区・南行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	中央区役所(南行政センター)職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	56	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

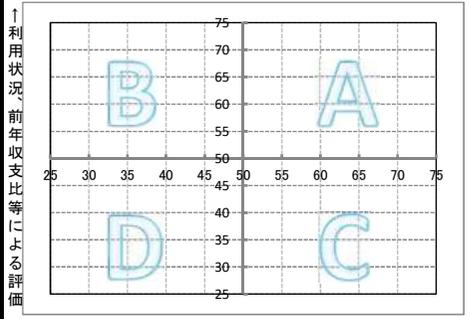
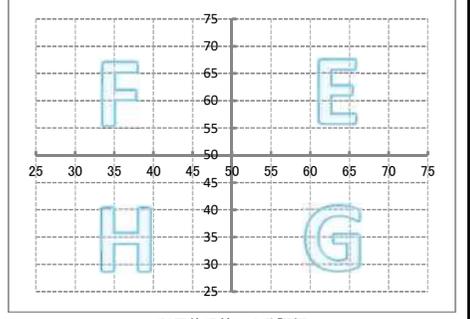
基本情報	リストNo	18-042	施設コード	01689	主管課	—			
	施設名	中央区選挙資材用倉庫(南)			所管課	中央区選挙管理委員会事務局			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	公正かつ適正な選挙の実施							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		選挙投票所に付随して設置した選挙資材用倉庫							
		主な業務内容	選挙における投票事務資材を保管						
		主な利用者	中央区選挙管理委員会事務局職員、投票事務従事職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	選挙事務は定期的または臨時的に発生するためニーズは変わらない						
		特記事項	選挙時以外にも定期的な資材管理を行う						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1戸あたりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	簡易な造りであり、経年劣化が進行しやすい。		
対応策	定期的な巡回により施設の損傷を発見しやすくする。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	それぞれの投票所ごとに設置されているため統廃合は行わない。
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	小規模な倉庫のため、耐用年数を待たず近隣施設の空きスペース等への移転を検討する。		

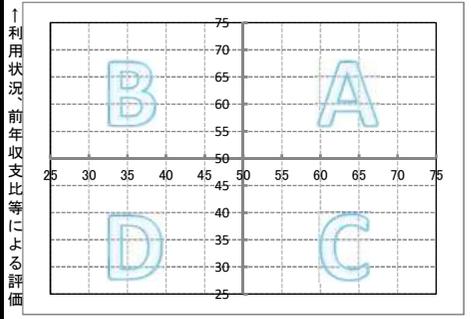
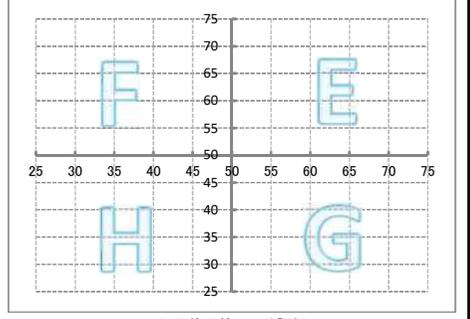
基本情報	リストNo	18-043	施設コード	02179	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	南地域燃料保管庫			所管課	中央区・南行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市指定避難所等で使用する燃料の保管							
		主な業務内容	備蓄燃料の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	中央区役所(南行政センター)職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	5,333	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>↑前年収支比、施設1戸あたりの市食振替額等による評価</p> <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	簡易な造りであり、経年劣化が進行しやすい。		
対応策	定期的な巡回により施設の損傷を発見し、必要な修繕を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-044	施設コード	02048	主管課	土木部河川課			
	施設名	都田分団第一水防倉庫			所管課	土木部河川課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をする。						
		主な利用者	旧北区内の水防団員						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。						
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業②					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業③					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業④					2023	0	0	0	
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	154	154	308	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設1あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

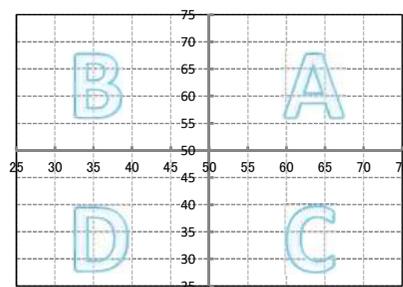
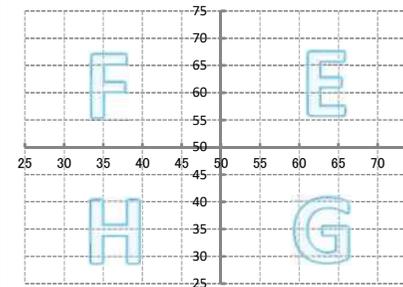
基本情報	リストNo	18-045	施設コード	01811	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	細江水防倉庫			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		水防活動時に使用する資機材を保管することで、市民の生命と財産を守り、安全・安心を提供することに資する。							
		主な業務内容	水防活動時に使用する資機材を保管する						
		主な利用者	浜名区細江町内在住の市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。						
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業②				2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業③				2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業④				2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	483	524	490	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	現時点で大きな損傷等はないものの、経年劣化が進行すると推測する。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-046	施設コード	01370	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	上町地区防災倉庫			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		広域防災倉庫として、半径4km範囲程度の避難所の防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	北行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
		特記事項	地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
	事業②				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
	事業③				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業④				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	38	38	38	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1戸当たりの市食担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化により修繕、建替え等が必要となる。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、修繕等の対応を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	複合化	○	
広域化	—		
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-047	施設コード	02930	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	本陣前公園倉庫			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	北行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	7,000	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
↑利用状況、前年収支比等による評価				↑前年収支比、施設1戸当たりの市食担額等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→				利用状況等による評価→		
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】			
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い				E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い			
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある				F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある			
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある				G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある			
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	経年劣化により修繕、建替え等が必要となる。						
対応策	予算取りまとめ課と調整し、修繕等の対応を行う。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—					
	民間移管	—					
	管理主体変更	—					
	非保有	—					
	統廃合	—					
	複合化	○					
	広域化	—					
民活導入	—						
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。						

基本情報	リストNo	18-048	施設コード	02613	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	北地域防災倉庫			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	北行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化により修繕、建替え等が必要となる。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、修繕等の対応を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-049	施設コード	01690	主管課	—			
	施設名	浜名区選挙資材用倉庫(北)			所管課	浜名区選挙管理委員会事務局			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	公正・円滑な選挙の執行管理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		選挙時に必要な選挙資材を格納する。							
		主な業務内容	選挙資材の維持管理						
		主な利用者	浜名区選挙管理委員会(北)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も定期的に一定の利用が見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食振替額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	選挙資材の数量に対して収納スペースが狭くなってきている。		
対応策	バスの車庫等の空きスペースを活用する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	小規模な倉庫のため、耐用年数を待たず近隣施設の空きスペース等への移転を検討する。		

基本情報	リストNo	18-050	施設コード	05351	主管課	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課			
	施設名	北分区救護用倉庫			所管課	健康福祉部浜名福祉事業所・社会福祉課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		災害救護活動の充実を図るため							
		主な業務内容	救護用資材の維持管理						
		主な利用者	浜名福祉事業所社会福祉課(北)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用が見込まれる						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1人当たりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	2019年に新設され不具合等ないため、特になし		
対応策	特になし		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。		

リストNo	18-051	施設コード	00205		
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫				
施設名	引佐防災倉庫				
所在(町名・番地)	浜名区引佐町伊平589				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	危機管理監危機管理課				
所管課	浜名区・北行政センター				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	防災資機材、非常食等の保管				
主な利用者	北行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	125.40 m ²	
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)			耐震性能(1g値)(主要建物)	新	
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-	
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1982/3/9
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	43
居住誘導区域	-				
防災情報	土砂災害警戒区域※	-	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-	
	洪水ハザードマップ※	-	エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※	-	多機能トイレ	-	
	緊急避難場所		太陽光発電		
避難所		ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・建物明細(物件番号:4489、4490、4491、4675、4676、4677)				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		85	85	85
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	26	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	6,500	—	6,500	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	6,500	—	6,500

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-015	旧伊平小学校	地域	1.6
22-005	引佐伊平診療所	生活	1.5
14-071	引佐第3分団伊平	コミュニティ	1.5
04-030	横尾歌舞伎伝承館 開明座(旧東四村農村コミュニティセンター)	コミュニティ	1.7
08-072	伊平幼稚園	生活	1.7
13-047	伊平団地特定公共賃貸住宅	地域	1.7
14-069	引佐第1分団横尾	コミュニティ	1.8
05-017	引佐総合体育館	地域	1.8
16-010	引佐学校給食センター	地域	1.9

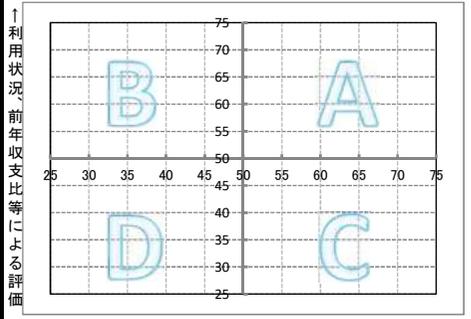
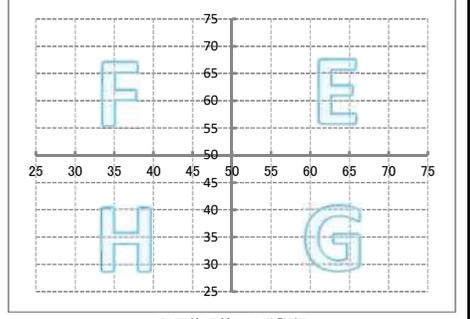
基本情報	リストNo	18-051	施設コード	00205	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	引佐防災倉庫			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	北行政センター職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化により修繕、建替え等が必要となる。		
対応策	予算取りまとめ課と調整し、修繕等の対応を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

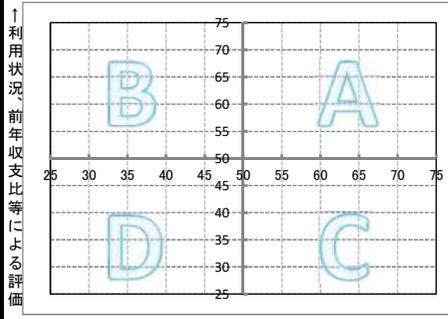
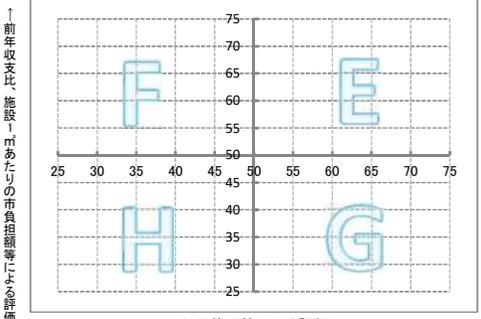
基本情報	リストNo	18-052	施設コード	05078	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	金指駅前レンタサイクル庫			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		ゆーりんの自転車を管理							
		主な業務内容	ゆーりんの自転車を管理						
		主な利用者	一般市民及び観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>→前年収支比、施設1人当たりの市食払額等による評価</p> <p>↑利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	なし		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	○	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	自転車の貸し出し、保管等については、地元鉄道会社で行っているため、施設の管理運営委託等も検討していく。		
個別方針	天竜浜名湖鉄道へ施設の管理等を含めて委託を検討していく。		

基本情報	リストNo	18-053	施設コード	00966	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	三ヶ日駅前レンタサイクル庫			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		ゆーりんの自転車を管理							
		主な業務内容	ゆーりんの自転車を管理						
		主な利用者	一般市民及び観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市食租額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	○	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	自転車の貸し出し、保管等については、地元観光協会で行っているため、施設の管理運営委託等も検討していく。		
個別方針	地元観光協会等へ施設の管理等を含めて委託を検討していく。		

基本情報	リストNo	18-054	施設コード	02614	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	浜北地域防災倉庫			所管課	浜名区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	浜名区役所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,815	0	3,201	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>↑前年収支比、施設1戸あたりの市食払額等による評価</p> <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

リストNo	18-055	施設コード	02415	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	浜北夜間照明体育器具庫			
所在(町名・番地)	浜名区内5か所			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	市民部スポーツ振興課			
所管課	浜名区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	整備用具及び資材の保管			
主な利用者	グラウンド利用者			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	16.50 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	スチール造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1981/3/31
防災情報	土砂災害警戒区域※	-	経過年数(主要建物)	44
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	-	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	-	エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
特記事項	避難所		太陽光発電	
			ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

所在場所: 北浜東部中学校、北浜中学校、鹿玉中学校、浜北北部中学校、浜名中学校



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	626	—	626	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	626	—	626

年度	内容	金額(千円)		年度	内容	金額(千円)	

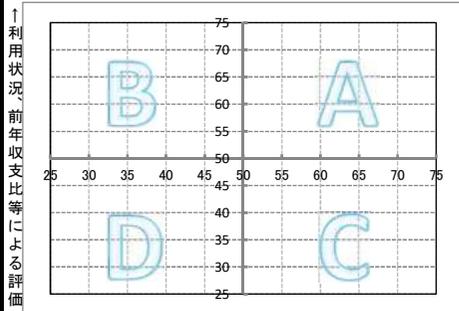
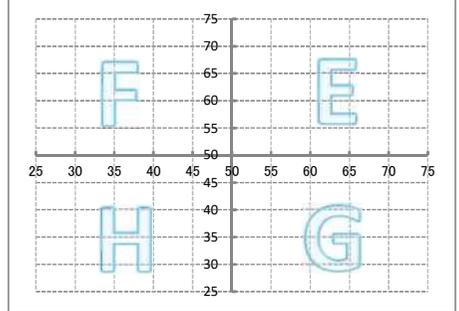


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-006	浜北防災センター	地域	0.7
03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.0
01-019	浜名区役所	地域	0.0
03-006	浜北文化センター	市域	0.3
14-022	浜北消防署	地域	0.7
05-020	浜北体育館	地域	0.7
14-080	浜名分団小松	コミュニティ	0.8
15-062	北浜小学校	生活	0.8
15-127	北浜中学校	生活	0.9

基本情報	リストNo	18-055	施設コード	02415	主管課	市民部スポーツ振興課			
	施設名	浜北夜間照明体育器具庫			所管課	浜名区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	誰もがスポーツを楽しむ環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		整備用具及び資材の保管							
		主な業務内容	資材の保管						
		主な利用者	グラウンド利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、引き続いての利用者ニーズの確保が必要						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		安定した利用者ニーズが見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設の老朽化が進んでいる。今後、利用者の安全確保のため、適切な維持管理を進めていく。		
対応策	通常点検の中で故障箇所を早期に修繕するとともに、更新が必要な施設については、計画的に更新を進めていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

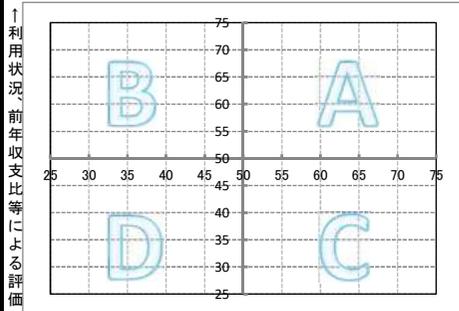
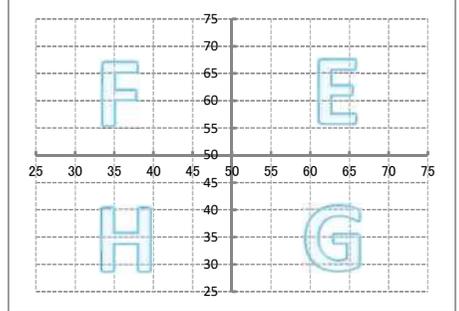
基本情報	リストNo	18-056	施設コード	03195	主管課	土木部河川課			
	施設名	旧浜北区水防倉庫			所管課	土木部河川課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をすることにより、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	大雨時等に各地域の水防団が水防活動する際の資機材の保管をする。						
		主な利用者	旧浜北区内の水防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。						
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業②					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業③					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
事業④					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
				2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	796	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設1あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。		
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	なし		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

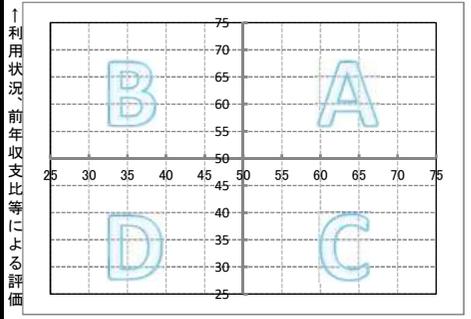
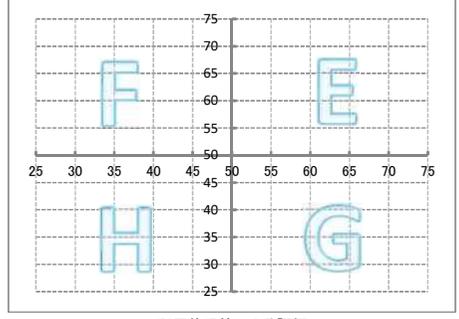
基本情報	リストNo	18-057	施設コード	02610	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	天竜区防災倉庫			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	天竜区役所・水窪支所・佐久間支所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	23棟の防災倉庫があり、建設時期・構造は倉庫により異なっているため、今後も継続した維持管理が必要。		
対応策	維持管理の継続。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-058	施設コード	01514	主管課	土木部天竜土木整備事務所			
	施設名	天竜区水防倉庫			所管課	土木部天竜土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で安心して暮らせる川づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		水防用資材保管倉庫							
		主な業務内容	天竜区内の水防用資材の保管						
		主な利用者	市職員、消防団						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		異常気象が多く、防災意識は高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の増加による河川災害が予想される。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	104	99	77	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	—		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には近隣施設等への統廃合や複合化を検討する。		

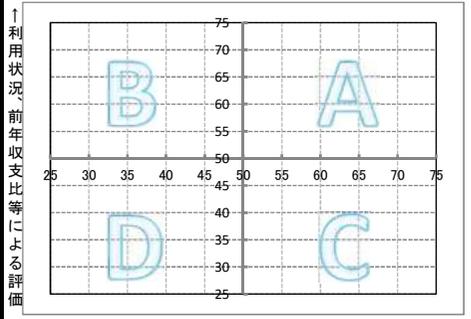
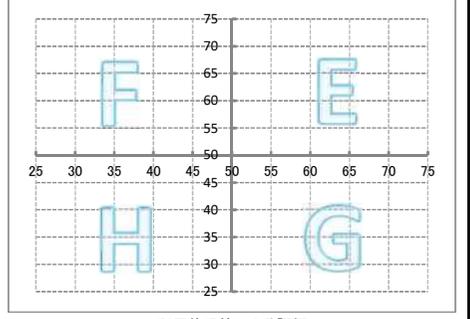
基本情報	リストNo	18-059	施設コード	02605	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	佐久間防災倉庫			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	天竜区・佐久間支所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

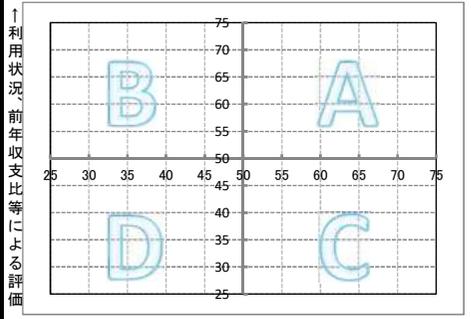
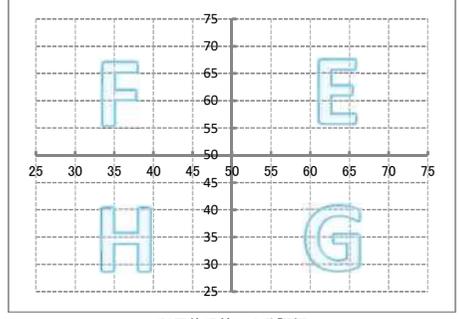
基本情報	リストNo	18-060	施設コード	01507	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	水窪防災倉庫			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		防災資機材、非常食等の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	天竜区・水窪支所職員、危機管理課職員、地区防災班員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業②				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業③				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
事業④				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	35	35	47	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考		※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

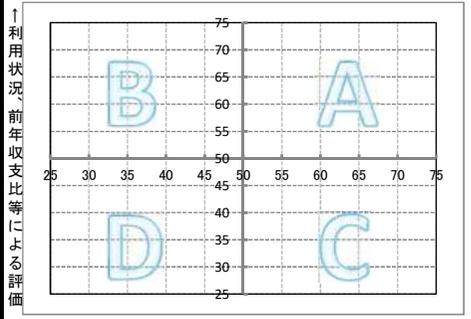
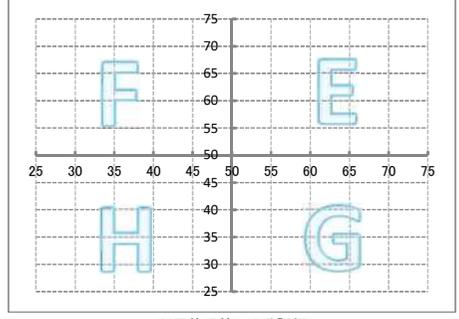
基本情報	リストNo	18-061	施設コード	01718	主管課	—			
	施設名	龍山支所テント保管庫			所管課	天竜区・龍山支所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		イベントで使用するテントの保管のため。							
		主な業務内容	テントの保管						
		主な利用者	市民(龍山地区)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			設置当初より継続してイベント等を開催しておりニーズの減少はない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後もイベント等でテントは必要であるため保管庫として必要である。					
	特記事項			—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—				2024	0	0	0
		—				2023	0	0	0
		—				2022	—	—	—
事業②		—				2024	0	0	0
		—				2023	0	0	0
		—				2022	—	—	—
事業③		—				2024	0	0	0
		—				2023	0	0	0
		—				2022	—	—	—
事業④		—				2024	0	0	0
		—				2023	0	0	0
		—				2022	—	—	—
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成16年に建設されているが、ハード面に問題ない。今後も龍山地区のテント保管庫として利用を継続予定。		
対応策	テント保管庫として今後も適切な維持管理に努める。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	緊急時に備え、当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への統廃合や複合化を検討する。		

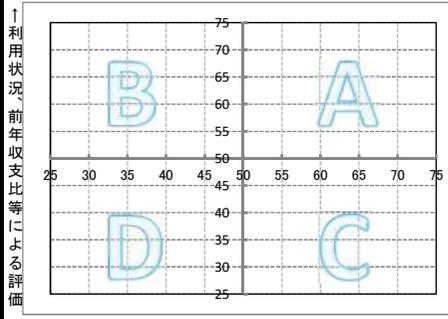
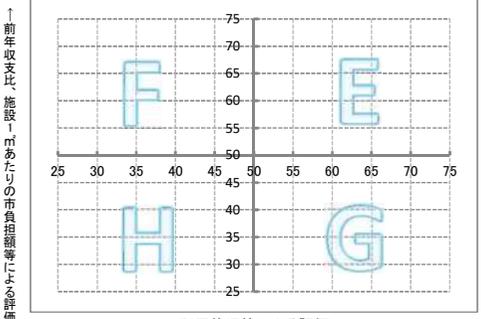
基本情報	リストNo	18-063	施設コード	01006	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	三組倉庫			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		旧バス車庫							
		主な業務内容	倉庫						
		主な利用者	職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,219	32	32	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建物・設備の老朽化		
対応策	解体		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	三組倉庫新築工事(工期:令和7年度～令和8年度)により解体予定。		

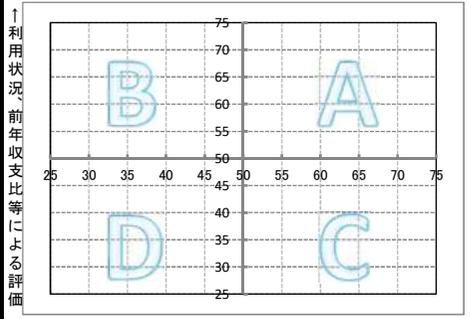
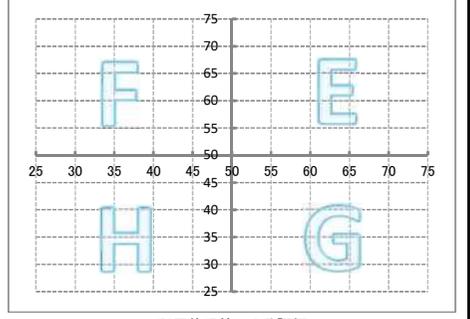
基本情報	リストNo	18-064	施設コード	01357	主管課	—			
	施設名	建設機械格納庫			所管課	浜名区・区振興課			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		平成元年3月28日に浜松市浜名区宮口3931-2へ新築(鉄骨造、平屋建)、平成10年4月23日に土木課から移管され普通財産となった。現在は区振興課からの有償貸付によって上下水道部が使用中。							
		主な業務内容	上水道建設機械格納庫						
		主な利用者	上下水道部						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業②		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業③		—		2024	-	-	-		
		—		2023	-	-	-		
		—		2022	-	-	-		
事業④	—		2024	-	-	-			
	—		2023	-	-	-			
	—		2022	-	-	-			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-3,870	-3,896	-3,896	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	・今後も継続利用のため、上下水道部へ今後の在り方について調整していく。		
対応策	・上下水道部への移管(売却)または返還		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	<p>・当面、適切な維持管理に努める。</p> <p>・上下水道部と調整し、移管(売却)または返還の方向性を検討していく。</p>		

基本情報	リストNo	18-065	施設コード	05011	主管課	—			
	施設名	旧下阿多古中学校(器具庫)			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		校外適応指導教室(教育支援課所管)におけるスポーツ器具等保管場所							
		主な業務内容	器具保管場所						
		主な利用者	校外適応指導教室の教員・生徒						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少していない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		校外適応指導教室でのスポーツ器具等の保管に必要						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,808	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>↓前年収支比、施設1人当たりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	廃校の器具庫を利用しており築後31年が経過しているが、校外適応指導教室での使用が続く間は、今後も維持管理をしながら継続使用していく。		
対応策	維持管理業務を継続して行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	18-066	施設コード	00667	主管課	—			
	施設名	旧診療所			所管課	天竜区・龍山支所			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		書庫として使用している。							
		主な業務内容	書類の保管						
		主な利用者	龍山支所職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		継続して書庫として使用しており、ニーズの減少はない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		建物の安全面から、建物解体が必要になる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市負担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	書庫として使用してきたが、建屋下の石垣に変状が見られ、建屋荷重による地盤への負担が原因の一つと考えられている。将来的には建物解体が必要になるため、現在、施設内の書類等の処分を行っている。また、代替施設について天竜区振興課と相談中。		
対応策	代替施設が必要となるため、他の施設への統合や未使用の普通財産の利用について検討する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	安全面から、将来的に建物を解体する必要がある。このため、他の施設等への統合や未使用の普通財産の利用について検討する。		

リストNo	18-067	施設コード	05009	
利用用途別分類(施設分類)	書庫・倉庫			
施設名	旧中島車庫			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉435-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	—			
所管課	天竜区・龍山支所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	作業用器具等を保管するための倉庫として使用しているため。			
主な利用者	龍山支所職員			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	201.74 m ²	総延床面積	119.52 m ²
	うち所有面積	201.74 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	雑種地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2000/3/30
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	25
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	人件費	0	0	0
B/S情報	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	3	3	3
	物件費(借地料)	0	0	0
有形固定資産(千円)	支出計(B)	3	3	3
	行政コスト(B-A)	3	3	3
	收支前年比	100.00	100.00	—
	(参考)指定管理料	0	0	0
区分	(参考)減価償却費	0	0	0
	建設事業費(千円)			
	土地取得事業費(千円)			
財源	計			
	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



同分類	近隣施設			
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	18-023	旧龍山第一小学校	地域	0.4
	18-008	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	0.7
その他の分類	22-012	龍山歯科診療所	生活	0.3
	14-125	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.3
	01-025	龍山支所	地域	0.3
	05-045	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.6
	05-033	龍山健康増進センター	地域	0.8
	09-010	龍山保健センター	地域	1.1
	13-078	戸倉田地特定公共賃貸住宅	地域	1.4
	13-079	戸倉田地定住促進住宅	地域	1.4

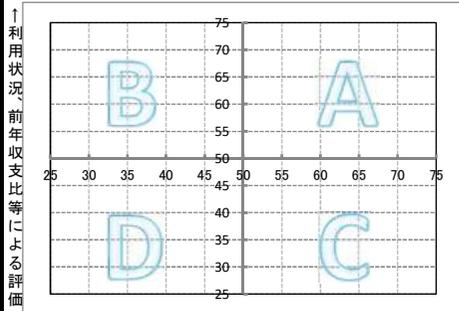
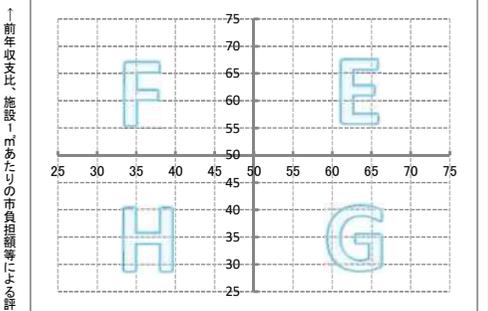
基本情報	リストNo	18-067	施設コード	05009	主管課	—			
	施設名	旧中島車庫			所管課	天竜区・龍山支所			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		作業用器具等を保管するための倉庫として使用しているため。							
		主な業務内容	作業用器具・機器・資材の保管						
		主な利用者	龍山支所職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		継続して器具庫として使用しており、ニーズの減少はない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も器具庫として必要である。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	25	25	25	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>→前年収支比、施設1戸あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	ハード面は特に問題ない。今後も器具庫として利用を継続予定。		
対応策	器具庫として今後も適切な維持管理に努める。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設等への統合や複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-068	施設コード	02914	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	南駐車場(倉庫)			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		駐車場管理に必要な物品を保管する倉庫							
		主な業務内容	倉庫						
		主な利用者	職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		当初のニーズを維持している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		当初のニーズが継続する。						
	特記事項		-						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	0	0	0	0	
		-		2022	0	0	0	0	
事業②		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	0	0	0	0	
		-		2022	0	0	0	0	
事業③		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	0	0	0	0	
		-		2022	0	0	0	0	
事業④		-		2024	-	-	-	-	
		-		2023	0	0	0	0	
		-		2022	0	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	-	-	-	図書貸出冊数/年	-	-	-	
	利用可能時間数(分)/年※	-	-	-	蔵書数	-	-	-	
	施設利用者数/年	-	-	-	入居戸数	-	-	-	
	開館日数/年	-	-	-	全戸数	-	-	-	
	施設定員数	-	-	-	クラス数	-	-	-	
					園児・児童・生徒数	-	-	-	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	75,071	0	0	1人当たりのコスト(円)	-	-	-	
	施設利用率(%)	-	-	-	1開館日当たりのコスト(円)	-	-	-	
	1日当たり利用者(人)	-	-	-	1定員当たりのコスト(円)	-	-	-	
	図書貸出率(%)	-	-	-	1貸出冊当たりのコスト(円)	-	-	-	
	入居率(%)	-	-	-	1戸当たりのコスト(円)	-	-	-	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

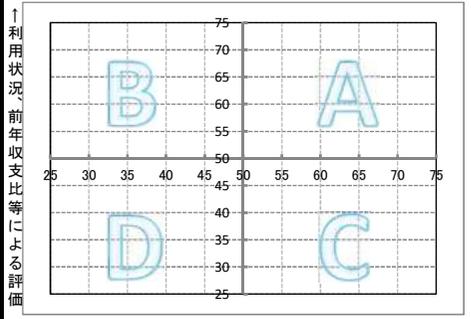
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1人当たりの市食採額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	特になし。		
対応策	特になし。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	-	
	民間移管	-	
	管理主体変更	-	
	非保有	-	
	複合化	-	
広域化	-		
民活導入	-		
個別方針	当面適切な維持管理を行う。		

基本情報	リストNo	18-069	施設コード	05907	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	初生町防災倉庫			所管課	危機管理監危機管理課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		広域防災倉庫として、防災倉庫に入りきらない資機材や備蓄品の保管							
		主な業務内容	防災資機材、非常食等の搬入、搬出及び点検等						
		主な利用者	危機管理課職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	-	-	-		
				2023	0	0	0		
				2022	0	0	0		
事業②				2024	-	-	-		
				2023	0	0	0		
				2022	0	0	0		
事業③				2024	-	-	-		
				2023	0	0	0		
				2022	0	0	0		
事業④				2024	-	-	-		
				2023	0	0	0		
				2022	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	-	-	-	図書貸出冊数/年	-	-	-	
	利用可能時間数(分)/年※	-	-	-	蔵書数	-	-	-	
	施設利用者数/年	-	-	-	入居戸数	-	-	-	
	開館日数/年	-	-	-	全戸数	-	-	-	
	施設定員数	-	-	-	クラス数	-	-	-	
					園児・児童・生徒数	-	-	-	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	-	-	-	
	施設利用率(%)	-	-	-	1開館日当たりのコスト(円)	-	-	-	
	1日当たり利用者(人)	-	-	-	1定員当たりのコスト(円)	-	-	-	
	図書貸出率(%)	-	-	-	1貸出冊当たりのコスト(円)	-	-	-	
	入居率(%)	-	-	-	1戸当たりのコスト(円)	-	-	-	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題			
対応策			
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	-	
	民間移管	-	
	管理主体変更	-	
	非保有	-	
	複合化	○	
広域化	-		
民活導入			
個別方針	緊急時に備え、適切な維持管理に努めるとともに、更新時には、保管面積の見直しや、他施設との複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	18-070	施設コード	04257	主管課	—			
	施設名	旧川名小学校			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	持続可能な財政運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		廃校舎の利活用							
		主な業務内容	史料及び資材等の保管庫、自治会の活動場所						
		主な利用者	浜松市、自治会						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				廃校となった当初より、自治会や市部署の倉庫活用のニーズ(利用)が続いている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				自治会や市部署の倉庫等のニーズは引き続き見込まれる。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	-	-	-	-	
		—		2023	-	-	-	-	
		—		2022	-	-	-	-	
		—		2021	-	-	-	-	
事業②		—		2024	-	-	-	-	
		—		2023	-	-	-	-	
		—		2022	-	-	-	-	
事業③		—		2024	-	-	-	-	
		—		2023	-	-	-	-	
		—		2022	-	-	-	-	
事業④		—		2024	-	-	-	-	
		—		2023	-	-	-	-	
	—		2022	-	-	-	-		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	300	157	157	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

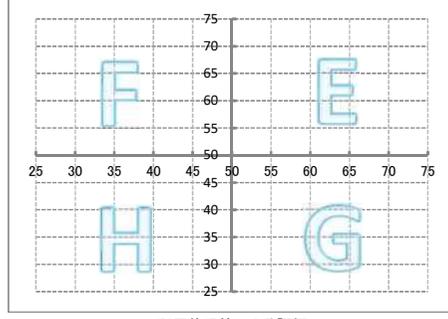
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設は築50年以上経過しており、老朽化が進行している。平成22年3月に廃校となって以降は、他施設に比べ施設の維持管理水準が低い状態が10年以上続いている。また、施設周辺が土砂災害警戒区域に設定されており、有事等の際に土石流等の施設被害が想定される。
対応策	・庁内利活用希望の継続及び一般向けの財産貸付(公募)等で財産利活用を推進しながら、社会ニーズや建物の経年劣化状態を鑑み、既貸付団体との調整、修繕及び解体等の対応を随時執行する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	施設の有効活用について検討していく。		